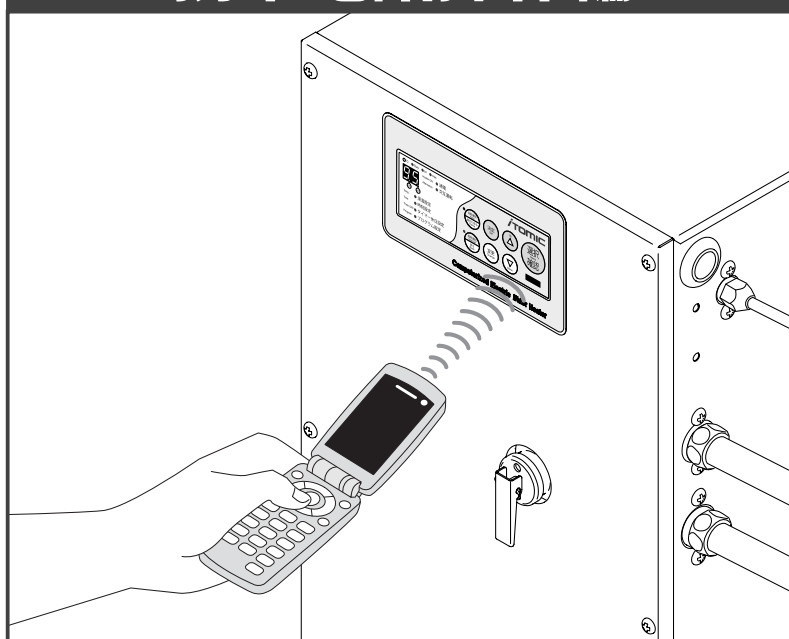


『携帯コン』取扱説明書

携帯電話操作編



本冊子は『携帯コン』コントローラを携帯電話で操作する場合の手引きです。手動で操作する場合は別冊【手動操作編】をご覧ください。

このたびは携帯コン付電気給湯器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書を事前によくお読みになり、理解した上で設置、ご使用ください。
設置工事（試運転）後は、必ず本書をご使用になる方にお渡しください。
本書は、いつでもご覧になれるよう所定の場所に保管してください。
（この取扱説明書に記載されている事項を守らずに発生した事故について、
弊社は一切責任を負いません。）

株式会社 **日本イトミック**

〒130-0002 東京都墨田区業平 5-11-3 イトミックビル

TEL:03 (3621) 2121 (大代表) FAX:03 (3621) 2130

フロント課（修理依頼承り先）

TEL:03 (3621) 2161(代表) FAX:03 (3621) 2163

もくじ

携帯コン概要	4
『携帯コン』のシステム	5
使用できる携帯電話	5
『携帯コン』の機能概要	6
給湯器別コントローラ機能一覧	7
コントローラ各部名称とはたらき	9
携帯コンを使う準備	10
給湯器アプリの入手	11
ダウンロード手順	11
給湯器アプリ操作方法	13
給湯器アプリの起動方法	13
赤外線通信の行い方	14
給湯器アプリの終了方法	15
操作方法	16
設定を確認する	17
動作モードを変更する(運転停止 / 自動運転 / 臨時運転)	19
ブザーを停止する	21
現在時刻を変更する	23
設定温度を変更する	25
タイマー運転時刻を設定・変更する	28
運転休止日を設定・変更する	31
自動給排水機能・自動湯水入替機能の設定・変更	33
連続運転停止日の設定・変更	36
携帯電話から連続運転停止日を設定・変更する	36
季節モード運転の設定・変更	40
季節モードを設定・変更する	41
季節モード運転を解除する	44
省エネモード運転の設定・変更	46
省エネモード運転を設定・変更・解除する	47

カルキ抜き機能の設定・変更	49
スイッチをロックする	52
設定をセーブ(保存)する	54
携帯電話に設定をセーブ(保存)する	54
設定をロード(呼び出し)する	56
携帯電話から設定をロード(呼び出し)する	56
給湯器の運転履歴データをイトミックに送信する	59
携帯電話から運転履歴データを送信する	60
携帯電話の送信履歴データを削除する	61
より快適にお使いいただくための操作例	62
こんなときは	68
故障かな?と思ったら	69
アラーム(エラー) 表示	71

携帯コン概要

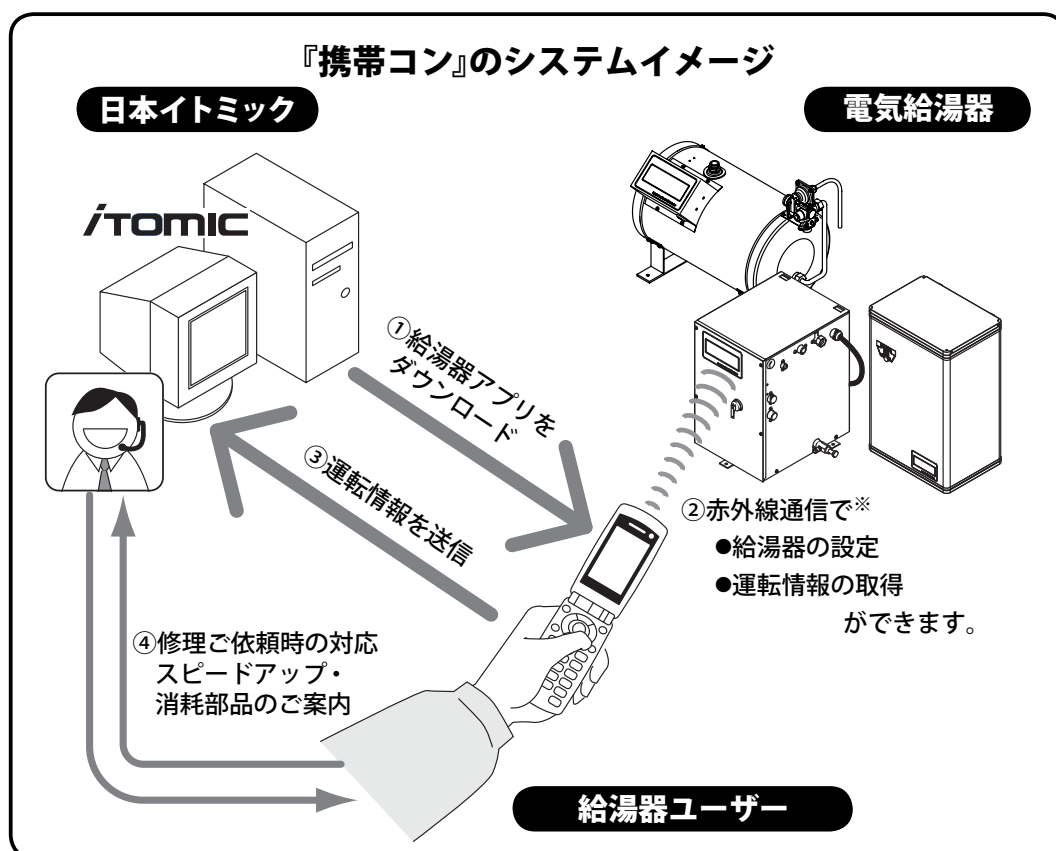
『携帯コン』のシステム

株式会社日本イトミック（以降「イトミック」と表記）の『携帯コン』はNTTドコモの携帯電話を電気給湯器のリモコンとして使用できるコントローラです。

携帯電話に給湯器専用アプリケーション（以降「給湯器アプリ」と記述）をダウンロードしていただくことで、携帯電話の赤外線通信機能を利用して給湯器の設定を行ったり稼働データの取得をすることができます。

万が一給湯器に故障が発生した場合でも、給湯器のデータを取得して当社へ送信することで、給湯器の状況を正確に把握できるため、より適切かつ迅速な対応が可能となります。

（注意：コントローラ本体が故障した場合、データの取得はできません。）



※ 赤外線通信は赤外線ポート同士を20cm以内に近づけて行います。（→ P.14 参照）各種設定や運転情報の取得はそれぞれの操作が必要です。

使用できる携帯電話

『携帯コン』の機能を使用できるのは、

iモード契約済で赤外線通信機能と
iアプリ保存機能を搭載した
NTT ドコモ携帯電話

です。

「iモード」、「iアプリ」はNTTドコモの登録商標です。

【ご注意】

給湯器アプリのダウンロードや給湯器から取得したデータ送信の際に発生する費用はお客様負担となります。なお、使用可能携帯電話の機種については、弊社ホームページをご覧ください。iアプリダウンロード後であれば、携帯電話会社との契約を解除してもリモコンとして使用できます。（但し、給湯器から取得したデータをイトミックに送信することはできません。）

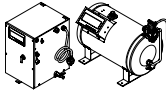
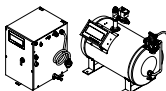
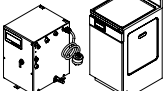
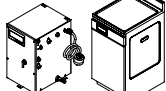
『携帯コン』の機能概要

『携帯コン』を装備した給湯器には以下のような機能があります。詳細および操作方法是各機能の操作ページをご参照ください。

3種類の運転モード 給湯器を「自動運転状態」、「臨時運転状態」、「運転停止状態」のいずれかの状態に変更することができます。	タイマー運転 ご希望に合わせたタイマー運転を設定できます。また、汎用的な運転設定「おすすめプログラム」を5種類インプット済なので更に簡単！
設定温度の設定変更 設定温度（沸し上げ温度）の変更を行うことができます。	エラーをブザーや表示でお知らせ アラーム（エラー）が発生した場合にブザーや表示でお知らせします。
運転休止日を設定・変更する タイマー運転する場合の休日設定を行うことができます。	自動給排水機能・自動湯水入替機能の設定・変更（対応機種のみ） タンク内の湯水を指定曜日に自動で入れ替える衛生機能を搭載。
連続運転停止日の設定・変更 連続した日数の間、運転を停止させることができます。（最長 99 日／予約は99 日先まで可能／設定当日から運転休止も可能）	季節モード運転の設定・変更 設定した日数の間、沸かし上げ温度を通常運転時より下げて運転させる事ができます。（最大 30℃）
省エネモード運転の設定・変更 省エネモード運転は過去 2 週間の沸かし上げ時刻を記録した履歴データを元に使用頻度の高い時間帯、使用頻度の低い時間帯を『携帯コン』が判断して効率の良い沸かし上げを行います。	カルキ抜き機能の設定・変更 設定温度に達してから一定時間沸かし上げを継続することで、お湯に含まれるカルキ分を抜く機能です。（EWとETシリーズのみ）
スイッチをロックする 誤操作やいたずら防止のために、コントローラ本体でのボタン操作を制限することができます。	運転設定の保存・呼び出し 携帯電話に給湯器の運転設定を保存し、同じタイプの給湯器に送信して同一の設定で運転させることができます。
給湯器の運転履歴データをイトミックに送信 『携帯コン』から取得した運転履歴データをイトミックに送信していただくことで修理のご依頼時※に不具合原因の究明や修理対応が従来より迅速に行えます。 さらにこれらの情報から消耗部品交換時期や給湯器買い替え時期のご案内、より効率の良い運転方法のアドバイス等のサービスに役立ちます。（運転履歴データ送信は必須ではありませんが定期的に送信いただくことを強くお勧めいたします。） ※修理のご依頼は別途お電話もしくはFAX（→裏表紙参照）にてお願いいたします。	

給湯器別コントローラ機能一覧

『携帯コン』は電気給湯器シリーズごとで機能が異なります。ご使用の給湯器のシリーズ名をご参照の上、機能をご確認ください。

機 種			ES-N2B-M ES-N3B-M	ES-N2B-CM ES-N3B-CM	ES-DW3B-M ES-DWUB-M	ES-DW3B-CM ES-DWUB-CM
						
機 能	取説記載ページ		機能あり(※1)			
設 定 の 確 認	携 P.17	本 P.9	①自動運転 ②臨時運転(30分、60分、90分) ③運転停止			
動 作 モード	携 P.19	本 P.13	機能あり			
ブザー停止	携 P.21	本 P.14	機能あり			
現在時刻設定	携 P.23	本 P.14	機能あり			
温 度 設 定	携 P.25	本 P.18	60～75℃		60～95℃	
タイマー 運転時刻設定	携 P.28	本 P.20	初期設定 P1: おすすめプログラム 1 / 6:30～18:30 P2: おすすめプログラム 2 / 6:00～18:00 P3: おすすめプログラム 3 / 7:00～19:00 P4: おすすめプログラム 4 / 8:00～20:00 P5: おすすめプログラム 5 / 0:00～23:45 (※2) P9: マニュアル設定(※3)			
運転休止日設定	携 P.31	本 P.26	初期設定 d1: 土・日曜日は運転休止 d2: 日曜日のみ運転休止 d3: 運転休止日無し d9: マニュアル設定(※4)			
自動給排水機能 もしくは 自動湯水入替機能	携 P.33	本 P.30	機能無し	(※5) 自動湯水入替機能付 初期設定 月曜日	機能無し	(※5) 自動湯水入替機能付 初期設定 月曜日
連続運転停止日	携 P.36	—	①運転停止開始日の設定: 当日から最長 99 日後までの設定が可能 ②運転停止終了日の設定: 運転停止開始日から最長 99 日間の設定が可能			
季節モード運転	携 P.40	—	①季節モード運転時の設定温度…設定温度 -30℃ 内・ただし 60℃ 以上 ②季節モード運転開始日の設定: 当日から最長 99 日後までの設定が可能 ③季節モード運転終了日の設定: 季節モード運転開始日から最長 99 日間の設定が可能			
省エネモード運転	携 P.46	—	機能あり(※6)			
カルキ抜き機能	携 P.49	—	機能無し			
スイッチロック	携 P.52	—	機能あり			
設定のセーブ	携 P.54	—	機能あり			
設定のロード	携 P.56	—	機能あり			
取得データの送信	携 P.59	—	機能あり			

マークの意味: 携…携帯電話で操作できます。『携帯電話操作編』で操作方法をご確認ください。

本…コントローラ本体から直接操作できます。『手動操作編』で操作方法をご確認ください。

初期設定 …設定変更を行わない場合はこの設定で運転します。

※1: コントローラ本体で確認できる項目は、動作モード(自動運転、臨時運転)、設定温度、現在時刻、タイマー運転、運転休止日、自動給排水、自動湯水入替です。

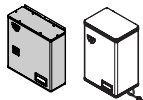
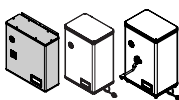
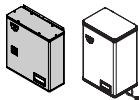
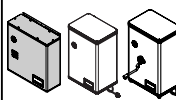
※2: 終日運転を行う場合は、おすすめプログラム 5 (プログラム番号: P5 / 運転時間 0:00～23:45) にしてください。

※3: おすすめプログラムの運転時間を変更することはできません。お客様独自のタイマー運転を設定した場合はすべてマニュアル設定 P9 として保存されます。

※4: d1～3の運転休止日は変更できません。お客様独自の運転休止日を設定した場合はすべてマニュアル設定 d9 として保存されます。

また、給湯器アプリから設定や確認を行う場合、画面には「d1」「d2」「d3」「d9」等のプログラム番号は表示されない代わりに、各曜日毎に○(運転)、×(停止)を表示します。

※5: 【開始条件】湯温が45℃未満(※)、かつ、自動運転 ONの時刻が「0:00 + 湯水入替にかかる時間」以降の場合のみ、自動湯水入替を行います。(※: ES-N2B-CM / ES-N3B-CM の場合のみ)

機 種			EW-N3B-SB-M EW-N4B-SB-M	EW-N3B-BT-M EW-N4B-BT-M ET-N4B-BT-M	EW-N3C-SB-M EW-N4B-SB-CM	EW-N3C-BT-M EW-N4B-BT-CM ET-N4B-BT-CM
						
機 能	取説記載ページ					
設 定 の 確 認	携 P.17	本 P.9	機能あり(※1)			
動 作 モード	携 P.19	本 P.13	①自動運転 ②臨時運転(30分、60分、90分) ③運転停止			
アラーム停止	携 P.21	本 P.14	機能あり			
現在時刻設定	携 P.23	本 P.14	機能あり			
設 定 温 度	携 P.25	本 P.18	60～99℃			
タイマー 運転時刻設定	携 P.28	本 P.20	初期設定 P1: おすすめプログラム 1 / 6:30～18:30 P2: おすすめプログラム 2 / 6:00～18:00 P3: おすすめプログラム 3 / 7:00～19:00 P4: おすすめプログラム 4 / 8:00～20:00 P5: おすすめプログラム 5 / 0:00～23:45 (※2) P9: マニュアル設定(※3)			
運転休止日設定	携 P.31	本 P.26	初期設定 d1: 土・日曜日は運転休止 d2: 日曜日のみ運転休止 d3: 運転休止日無し d9: マニュアル設定(※4)			
自動給排水機能 もしくは 自動湯水入替機能	携 P.33	本 P.30	機能無し	機能無し	(※7) 自動給排水機能付 初期設定 月曜日	
連続運転停止日	携 P.36	—	①運転停止開始日の設定: 当日から最長 99 日後までの設定が可能 ②運転停止終了日の設定: 運転停止開始日から最長 99 日間の設定が可能			
季節モード運転	携 P.40	—	①季節モード運転時の設定温度・・・設定温度 -30℃内・ただし60℃以上 ②季節モード運転開始日の設定: 当日から最長 99 日後までの設定が可能 ③季節モード運転終了日の設定: 季節モード運転開始日から最長 99 日間の設定が可能			
省エネモード運転	携 P.46	—	機能あり(※6)			
カルキ抜き機能	携 P.49	—	機能あり(※8)	機能あり(※9)	機能あり(※8)	機能あり(※9)
スイッチロック	携 P.52	—	機能あり			
設 定 の セーブ	携 P.54	—	機能あり			
設 定 の ロード	携 P.56	—	機能あり			
取得データの送信	携 P.59	—	機能あり			

マークの意味: 携…携帯電話で操作できます。『携帯電話操作編』で操作方法をご確認ください。

本…コントローラ本体から直接操作できます。『手動操作編』操作方法をご確認ください。

初期設定 …設定変更を行わない場合はこの設定で運転します。

※6: 省エネモード運転を設定すると、それ以降 2 週間分の運転データを元に 3 週目から省エネモード運転を開始(基本的には省エネ温調タイマと同じ機能)

※7: 【開始条件】湯温が60℃未満かつ自動運転のON時刻がAM2:00以降の場合のみ、自動給排水を行います。

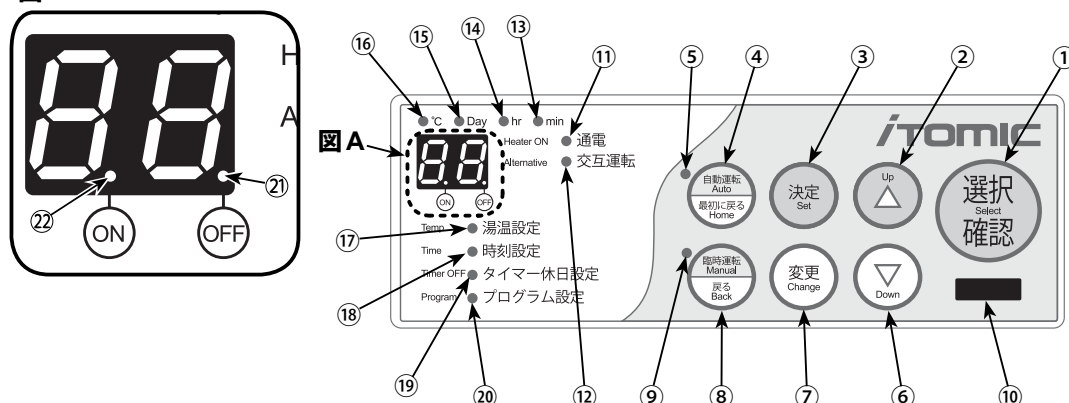
※8: 沸かし上げ設定湯温を初期設定から変更した場合は使用不可。滴水時がステップ式沸かし上げ(★)の間にカルキ抜き動作(1℃湯温を上昇させる、もしくは1分間沸かし上げる)を行います。

※9: 沸かし上げ設定湯温を初期設定から変更した場合は使用不可。沸かし上げ設定温度から3℃下がった後の再沸かし上げ終了後もしくはお客様にて設定した「カルキ抜き温度」に下がった後の再沸かし上げ終了後にカルキ抜き動作(1℃湯温を上昇させる、もしくは1分間沸かし上げる)を行います。

★ステップ式沸かし上げ: 湯温が約90℃以下にならないように監視しながらタンクへの給水と沸かし上げを交互に繰り返す特許取得の沸かし上げ方式。

コントローラ各部名称とはたらき

図 A



番号	名 称	はたらき (1つのスイッチに複数の機能がある場合があります)
①	選択確認スイッチ	プログラムの設定項目を選択します。
②	アップスイッチ	温度、時刻の値を増やします。
③	決定スイッチ	変更中の設定を確定します。
④	自動運転スイッチおよび最初に戻るスイッチ	押すと自動運転を開始します。自動運転中に3秒間以上押し続けると自動運転を解除します。設定の確認、変更中に押すと最初の状態に戻ります。
⑤	自動運転中ランプ	自動運転中に点灯します。
⑥	ダウンスイッチ	温度、時刻の値を減らします。
⑦	変更スイッチ	選択確認スイッチでプログラムの設定項目を選択中に押すとプログラムの変更可能状態にします。
⑧	臨時運転スイッチおよび戻るスイッチ	30分、1時間、1時間 30分の3種類の臨時運転を行います。臨時運転中にスイッチを押すと臨時運転を解除します。設定の変更中に押すと、確認の状態に戻ります。
⑨	臨時運転中ランプ	臨時運転中に点灯します。
⑩	赤外線ポート	赤外線通信を行なうときに、携帯電話の赤外線ポートをここに向けて通信します。
⑪	通電ランプ	ヒーターに通電されているときに点灯します。
⑫	交互運転ランプ	オプション機能の交互運転を行っている場合に点灯します。
⑬	min ランプ	現在時刻の分、自動運転の開始・終了時刻の分を確認、変更しているときに点灯します。臨時運転中の残り時間表示時に点灯します。
⑭	hr ランプ	現在時刻の時、自動運転の開始・終了時刻の時を確認、変更しているときに点灯します。
⑮	Day ランプ	自動運転の曜日確認、変更時に点灯します。
⑯	°C ランプ	設定温度の確認、変更時に点灯します。自動運転中に点灯します。臨時運転中の現在温度表示時に点灯します。
⑰	湯温設定ランプ	設定温度の確認時に点灯、変更時に点滅します。
⑱	時刻設定ランプ	現在時刻の確認時に点灯、変更時に点滅します。
⑲	タイマー休日設定ランプ	自動運転の曜日確認時に点灯、変更時に点滅します。
⑳	プログラム設定ランプ	自動運転の開始 / 終了時刻確認時に点灯、変更時に点滅します。
㉑	OFF ランプ	自動運転の終了時刻の確認、変更時に点灯します。自動運転中で、設定時間外のとき点灯します。
㉒	ON ランプ	自動運転の開始時刻の確認、変更時に点灯します。

携帯コンを使う準備

給湯器アプリの入手

『携帯コン』を操作するためには事前に専用ソフト※をお使いの携帯電話にダウンロード(入手)する必要があります。(※以下「給湯器アプリ」と記述)

イトミックのiモードサイトへ接続し、下記の手順に従ってダウンロードしてください。

一度ダウンロードしていただければ、携帯電話から給湯器アプリを使用して給湯器を操作することができます。(iモード接続等の詳しい操作方法はお使いの携帯電話の取扱説明書をご参照ください。)

ダウンロード手順

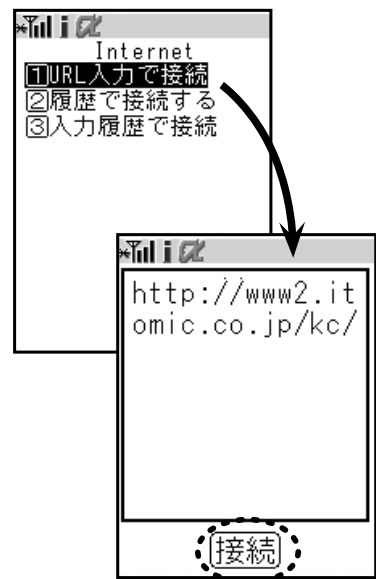
- ①給湯器アプリをダウンロードする携帯電話のiモードメニューの「Internet」から「URL入力で接続」を選択し、下記のイトミックiモードサイトのアドレスを入力して、接続します。

<http://www2.itomic.co.jp/kc/>

もしくはバーコードリーダーを起動して右のQRコードを取り込み、イトミックのiモードサイトに接続します。

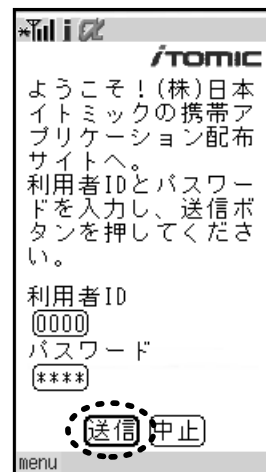


(「使用できる携帯電話」の条件を満たした携帯電話でもバーコードリーダー機能が無い機種ではQRコードの読み取りはできません。機能および読み取り操作に関してはお使いの携帯電話の取扱説明書をご参照ください。)

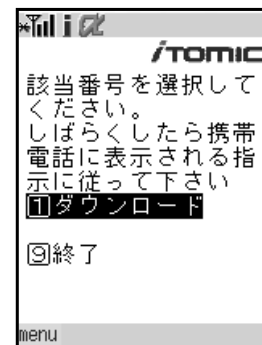


- ②イトミックのiモードサイトに接続されると、右のような画面になります。利用者IDとパスワードを入力して送信します。

利用者ID 0000
パスワード 0000

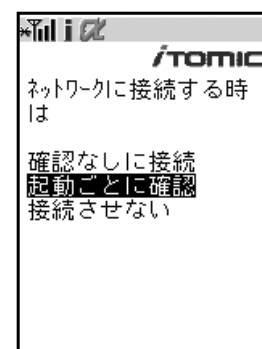


- ③ダウンロード選択画面に移動後、「**1**ダウンロード」を選択し、ダウンロードします。



- ④ダウンロードした給湯器アプリの接続設定を行います。

- ◆ネットワーク接続確認
→「する/しない」のどちらでも問題ありません。
- ◆即時起動
→「する/しない」のどちらでも問題ありません。
- ◆ネットワーク接続設定
→必ず「する」に設定してください。



ご注意

ネットワークへの接続設定を「許可しない」や「接続させない」で設定すると、取得したデータを送信できなくなりますのでご注意ください。
給湯器の操作への影響はありません。

以上で給湯器アプリのダウンロードは終了です。

【データが送信できない場合】

→ネットワーク接続設定を変更します。

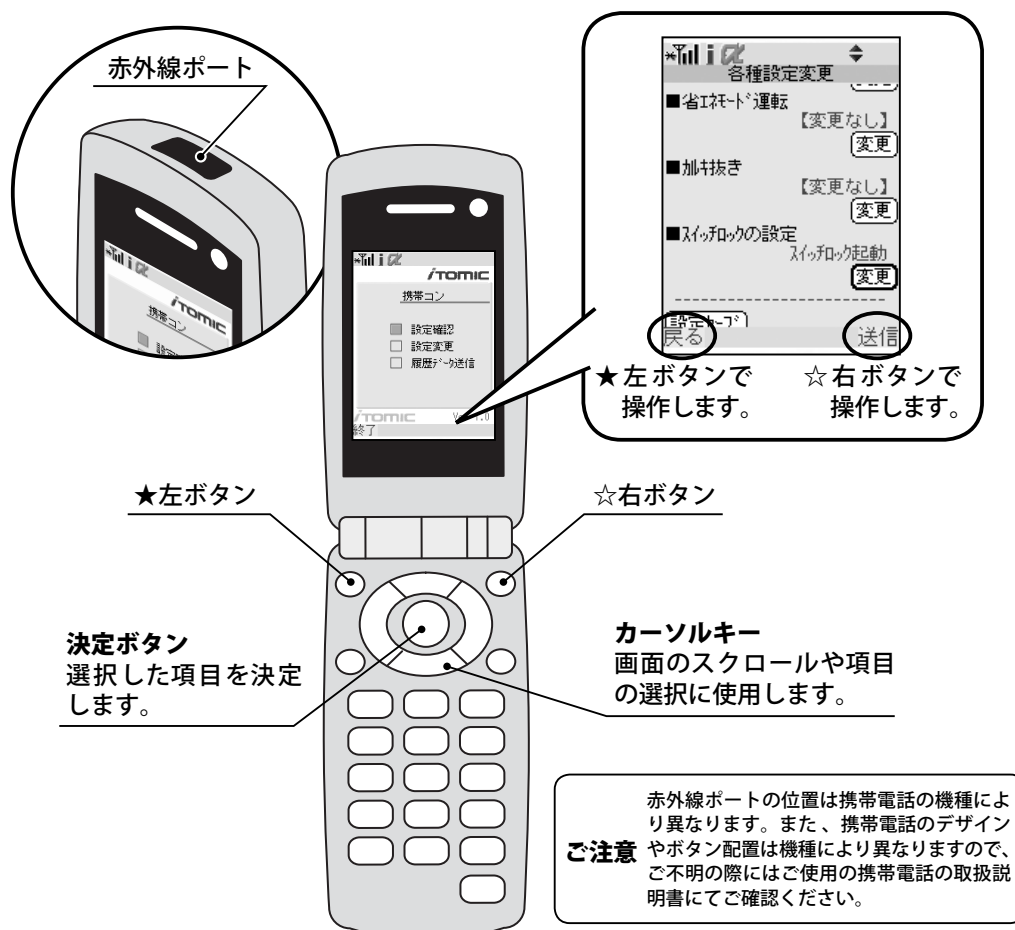
iアプリの一覧が表示されている状態で、「ケイタイコン」にカーソルを合わせてメニューボタンを押すとアプリの各種設定を変更できるようになります。



そこで「ネットワークの設定」を選択すると「確認なしに接続」／「起動ごとに確認」／「接続させない」(※表示は携帯電話の機種によって異なります) のように表示されますので、「確認なしに接続」か「起動ごとに確認」に設定し直せばにデータを送信できる設定に変更されます。

給湯器アプリ操作方法

給湯器アプリの画面右下に表示されるコマンドは携帯電話の「右ボタン」に、左下に表示されるコマンドは「左ボタン」にそれぞれ対応しています。(ボタンの配置等は携帯電話の機種によって変わりますので、詳細はお使いの携帯電話の取扱説明書をご参照ください。)



給湯器アプリの起動方法

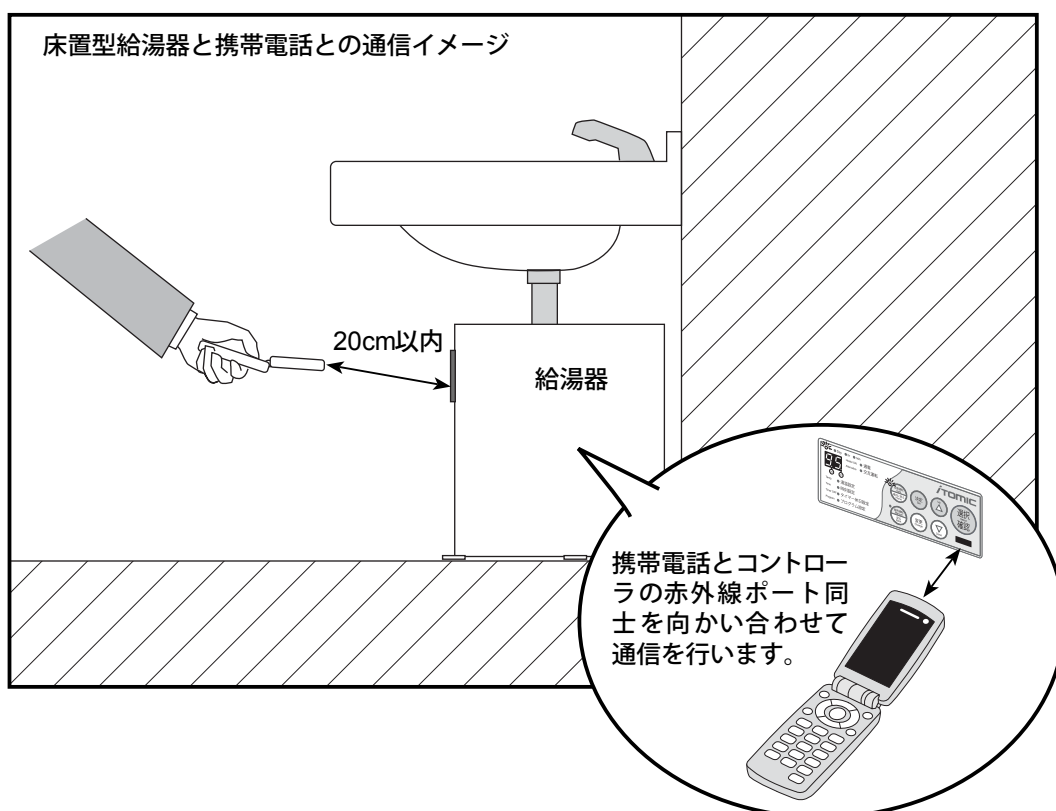
携帯電話の i アプリ一覧から『ケイタイコン』を選択して給湯器アプリを起動すると、右図の画面が表示されます。



赤外線通信の行い方

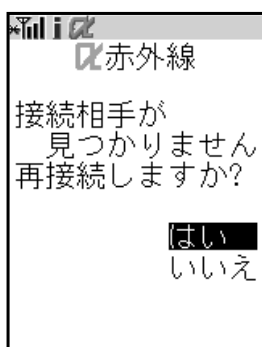
赤外線通信を行うには給湯器アプリを起動して所定の操作を行った後、携帯電話の赤外線ポートとコントローラの赤外線ポート同士を向かい合わせて赤外線通信を行ってください。その際、赤外線ポート同士の距離は20cm以内なるべく近くにしてください。20cm以上離れると通信ができないことがあります。

携帯電話やコントローラの赤外線ポート同士が離れている場合や、赤外線ポートが汚れていると赤外線通信が正常に行なわれないことがありますのでご注意ください。赤外線通信が正しくできない場合は、①赤外線ポート同士をもっと近づけて再度通信してみる、②赤外線ポートを清掃する、等を行ってください。(詳しくはP.69『こんなときは』参照)



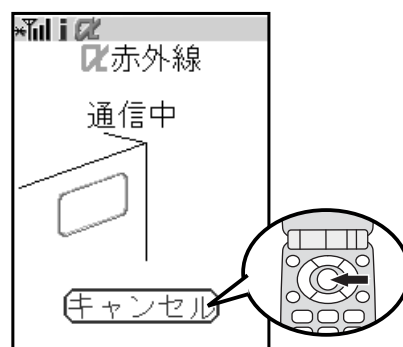
赤外線通信が失敗した場合は：

赤外線通信が失敗すると「接続相手が見つかりません。再接続しますか？」というメッセージが表示されますので「はい」を選択し、再度通信を行なってください。



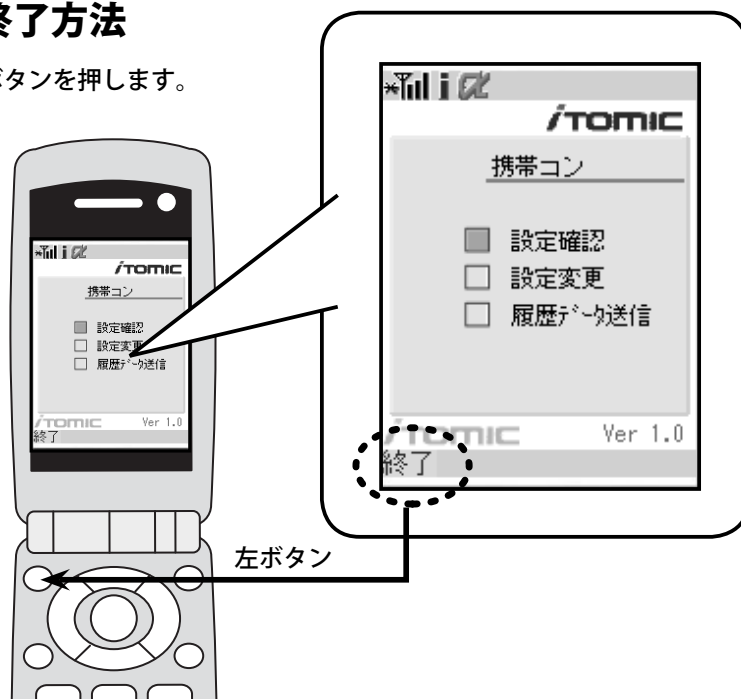
赤外線通信をキャンセルする場合は：

赤外線通信を中止したい場合は「通信中」画面が表示されている最中に決定ボタンを押せば通信が中断されます。

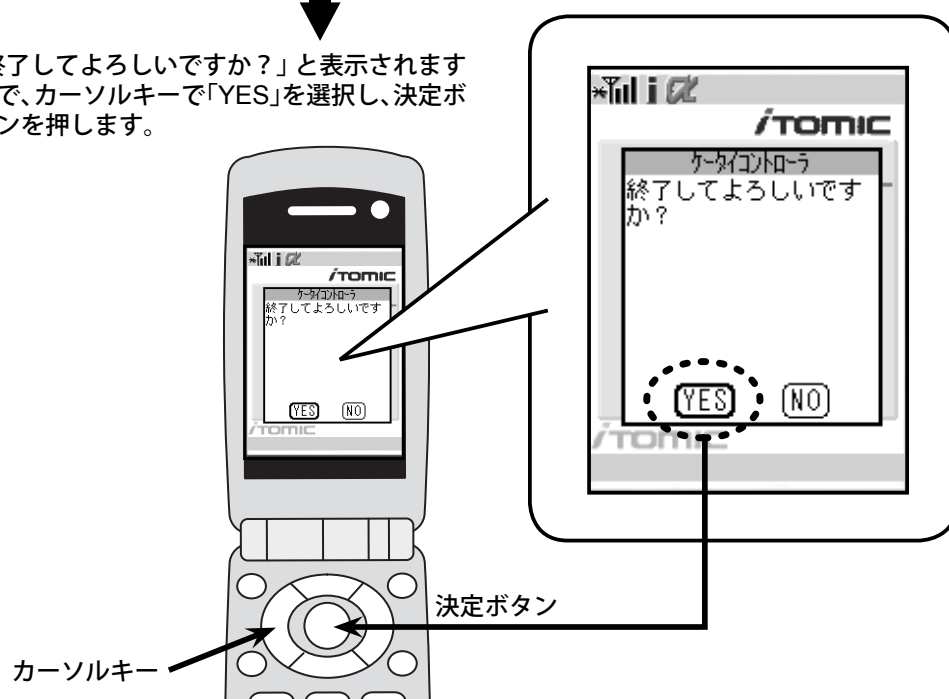


給湯器アプリの終了方法

①初期画面の状態左ボタンを押します。



②「終了してよろしいですか?」と表示されますので、カーソルキーで「YES」を選択し、決定ボタンを押します。



【給湯器の操作について】



この取扱説明書は『携帯コン』の使用法のみ記載しています。給湯器の基本的な操作方法については、給湯器に別途付属の取扱説明書をご参照ください。

操作方法

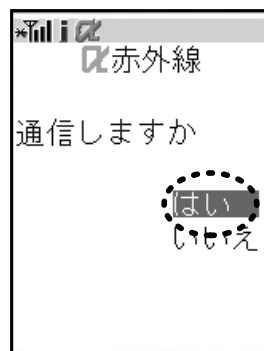
設定を確認する



- ① 給湯器アプリを起動した後、「設定確認」を選択して決定ボタンを押します。



- ② 「はい」を選択した状態で携帯電話の赤外線ポートをコントローラの赤外線ポートに向け、決定ボタンを押して通信を開始します。(通信をキャンセルする場合は決定ボタンをもう一度押します。)



- ③画面に現在の設定状況が表示されるので、カーソルキーで画面をスクロールして給湯器の設定を確認することができます。

現在の設定	
■製造番号	123456789-012
■給湯器タイプ	開放式・S Bタイプ
■アラーム状態	アラームなし
■現在時刻	5年 4月 1日 8時 45分
■設定温度	99℃
■現在温度	
戻る	保存

- ④右ボタン(保存)を押すと、データを保存することができます。データが保存されると画面右下に表示されていた「保存」コマンドが消えます。(保存したデータの送信方法についてはP.59「携帯電話から運転履歴データを送信する」をご参照ください。)

ご注意

保存データが30件を越えると新たにデータを保存することができなくなりますので、ご注意ください。
保存したデータの削除方法はP.80「携帯電話の送信履歴データを削除する」をご参照ください。

現在の設定	
■製造番号	123456789-012
■給湯器タイプ	開放式・S Bタイプ
■アラーム状態	アラームなし
■現在時刻	5年 4月 1日 8時 45分
■設定温度	99℃
■現在温度	
戻る	保存

- ⑤左ボタン(戻る)を押すと、初期画面に戻ります。

現在の設定	
■製造番号	123456789-012
■給湯器タイプ	開放式・S Bタイプ
■アラーム状態	アラームなし
■現在時刻	5年 4月 1日 8時 45分
■設定温度	99℃
■現在温度	
戻る	保存



携帯コン	
☐	設定確認
☐	設定変更
☐	履歴データ送信
TOMIC Ver 1.0	
終了	

動作モードを変更する(運転停止 / 自動運転 / 臨時運転)

給湯器を「自動運転状態」、「臨時運転状態」、「運転停止状態」のいずれかの状態に変更することができます。

【自動運転について】

1日の運転開始／終了時刻と1週間の運転曜日の設定にしたがって給湯器を運転します。

【臨時運転について】

残業時や休日出勤など、プログラム設定で運転休止中の時でも臨時運転の機能を使えばプログラムを変更することなくワンタッチでお湯が沸かせます。

臨時運転は30分、60分、90分の間だけ行わせることができます。

【運転停止について】

自動運転および臨時運転がOFFになっています。したがって、給湯器に電源が入っていても給湯器は運転しません。

- ①給湯器アプリを起動した後、「設定変更」を選択して決定ボタンを押します。



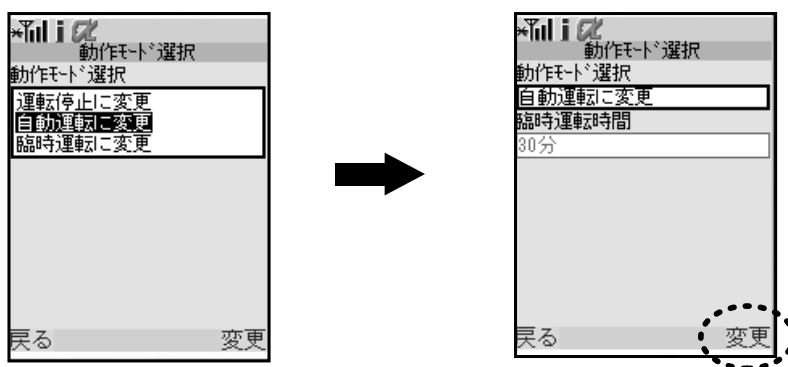
- ②「動作モード」を選択し、決定ボタンを押します。



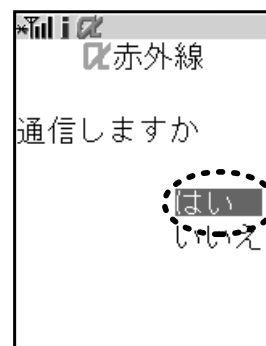
- ③決定ボタンを押すと「運転停止に変更」・「自動運転に変更」・「臨時運転に変更」(*)が表示されますので、いずれかを選択して決定ボタンを押します。

設定内容を確認した後、右ボタン(変更)を押します。

※臨時運転を選択した場合は、運転時間を30分、「60分」、「90分」から選択して下さい。



- ④「はい」を選択した状態で携帯電話の赤外線ポートをコントローラの赤外線ポートに向け、決定ボタンを押して通信を開始します。(通信をキャンセルする場合は決定ボタンをもう一度押します。)



- ⑤通信が正常に完了すると「通信終了しました」と表示された後、通信前の画面に戻ります。

ブザーを停止する

アラーム(エラー)が発生した場合に鳴るブザーを停止させます。

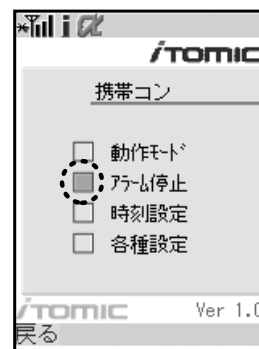
アラームが発生すると、それまでの運転状態が自動運転／臨時運転に関わらず、一部のエラー内容を除いて全ての運転を停止します。アラームの発生原因を取り除かないと、運転を再開しても再度アラームが発生してしまいますので、必ず原因を取り除くようにしてください。

→エラー表示詳細はP.71『アラーム(エラー) 表示』をご参照ください。

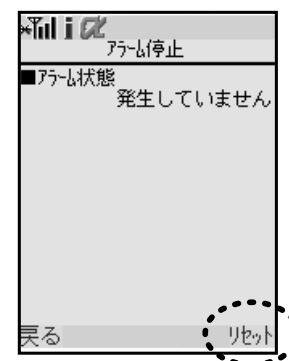
- ①給湯器アプリを起動した後、「設定変更」を選択し、決定ボタンを押します。



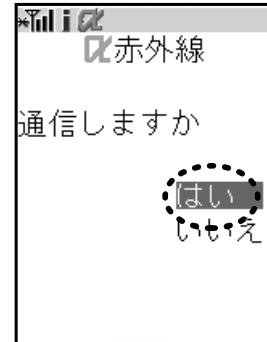
- ②「アラーム停止」を選択し、決定ボタンを押します。



- ③右ボタン(リセット)を押します。



- ④赤外線通信画面に変わるので、「はい」を選択した状態で携帯電話の赤外線ポートをコントローラの赤外線ポートに向け、決定ボタンを押して通信を開始します。(通信をキャンセルする場合は決定ボタンをもう一度押します。)



- ⑤通信が正常に完了すると「通信終了しました」と表示された後、通信前の画面に戻ります。

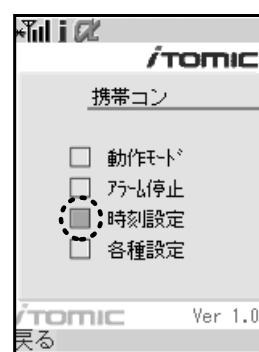
現在時刻を変更する

現在時刻の変更を行なうことができます。(13:20→13:26に現在時刻を変更する例)

- ① 給湯器アプリを起動した後、「設定変更」を選択し、決定ボタンを押します。



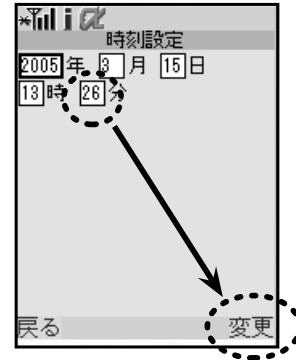
- ② 「時刻設定」を選択し、決定ボタンを押します。



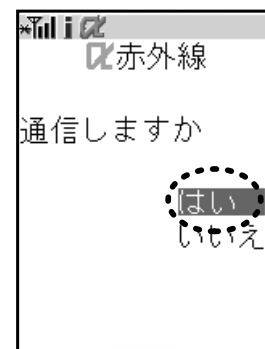
- ③ 変更したい箇所にカーソルを合わせ、決定ボタンを押します。(13:20→13:26に変更します)



- ④数値入力画面で数値を入力して決定ボタンを押します。
変更内容を確認し、右ボタン(変更)を押します。



- ⑤赤外線通信画面に変わるので、「はい」を選択した状態で携帯電話の赤外線ポートをコントローラの赤外線ポートに向け、決定ボタンを押して通信を開始します。(通信をキャンセルする場合は決定ボタンをもう一度押します。)



- ⑥通信が正常に完了すると「通信終了しました」と表示された後、通信前の画面に戻ります。

操作方法

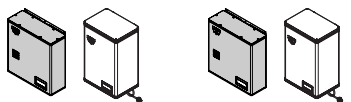
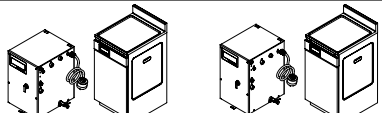
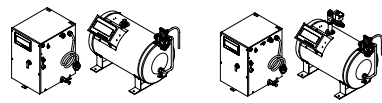
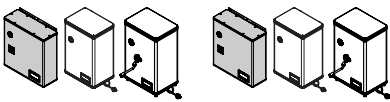
設定温度を変更する

設定温度を変更する

設定温度(沸し上げ温度)の変更を行ないます。

設定温度の変更可能範囲は給湯器のタイプによって異なります。設定温度を変更する際に設定確認を行うと、お使いの給湯器がどのタイプに相当するかを自動で認識して、変更画面で設定温度範囲を表示します。

【ご注意！】設定温度を変更すると、カルキ抜き機能は使用できなくなりますのでご注意ください。
カルキ抜き機能についてはP.49『カルキ抜き機能の設定・変更』をご参照ください。

給湯器のタイプ	給湯器の型式*	設定温度範囲(℃)
開放式・SBタイプ (画面表示:タイプ1)	EW-N3B-SB-M EW-N3C-SB-M EW-N4B-SB-M EW-N4B-SB-CM 	60 ~ 99
密閉式・高温タイプ (画面表示:タイプ2)	ES-DW3B-M ES-DW3B-CM ES-DWUB-M ES-DWUB-CM 	60 ~ 95
密閉式・低温タイプ (画面表示:タイプ3)	ES-N2B-M ES-N2B-CM ES-N3B-M ES-N3B-CM 	60 ~ 75
開放式・BTタイプ (画面表示:タイプ4)	EW-N3B-BT-M EW-N3C-BT-M EW-N4B-BT-M EW-N4B-BT-CM ET-N4B-BT-M ET-N4B-BT-CM 	60 ~ 99

※給湯器の型式の最初のハイフンの後には貯湯量を表す数値が入ります。
例) ES-DW3Bシリーズの30リットルタイプは『ES-30DW3B』となります。

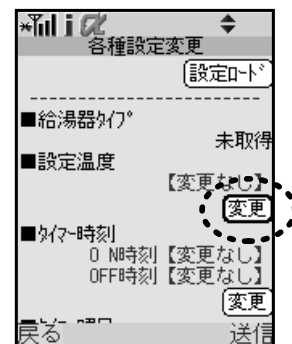
- ①給湯器アプリを起動した後、「設定変更」を選択し、決定ボタンを押します。



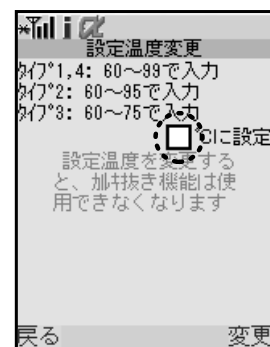
- ②「各種設定」を選択し、決定ボタンを押します。



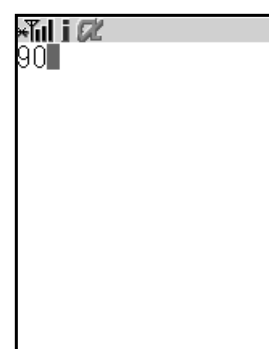
- ③画面をスクロールして、設定温度の「変更」を選択し、決定ボタンを押します。



- ④お使いの給湯器の温度変更範囲を確認した上で数値入力欄を選択し、決定ボタンを押して下さい。
事前に「設定確認」を行うと、給湯器のタイプを自動で認識して変更可能範囲を表示します。



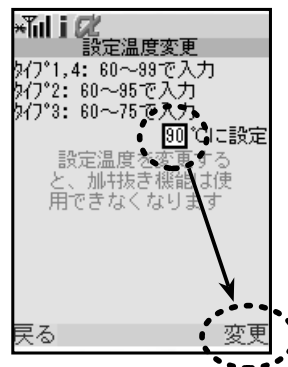
- ⑤数値入力画面で数値を入力します。入力が完了したら決定ボタンを押します。



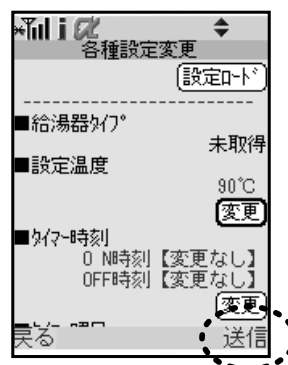
操作方法

設定温度を変更する

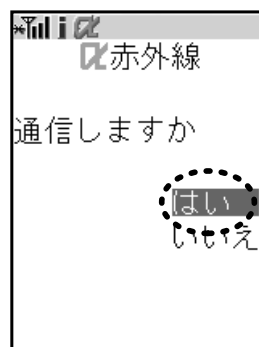
- ⑥入力した数値を確認したら右ボタン(変更)を押します。



- ⑦右ボタン(送信)を押します。



- ⑧赤外線通信画面に変わるので、「はい」を選択した状態で携帯電話の赤外線ポートをコントローラの赤外線ポートに向け、決定ボタンを押して通信を開始します。(通信をキャンセルする場合は決定ボタンをもう一度押します。)



- ⑨通信が正常に完了すると「通信終了しました」と表示された後、通信前の画面に戻ります。

タイマー運転時刻を設定・変更する

タイマー運転のON / OFF 時刻の設定を行いません。

おすすめプログラムには運転内容が異なる1～5の設定があらかじめ設定されていますので、その中から最適な設定を選択してください。

おすすめプログラム以外の運転時間に設定したい場合は、おすすめプログラムのいずれかを選択し手動で時刻を変更して下さい。運転時間は「0時 00分から23時 45分」の範囲で15分単位の変更が可能です。

【注意事項】

- ・24時間連続で使用される場合は、おすすめプログラム 5を選択してください。
- ・日渡りの時間設定はできません。
- ・自動給排水機能を使用する場合はタイマーのON時刻を午前2時以降に設定してください。
- ・自動湯水入替機能を使用する場合はタイマーのON時刻を【0:00 + 湯水入替にかかる時間】以降にしてください。湯水入替にかかる時間は「設定確認」画面で確認することができます。

→自動給排水機能・自動湯水入替機能についてはP.52「自動給排水機能・自動湯水入替機能の設定変更」をご参照ください。

【プログラムタイマー運転時刻】

プログラム名	コントローラ 本体での表示	ON時刻	OFF時刻	備考
おすすめプログラム 1	P1	6:30	18:30	工場出荷時設定
おすすめプログラム 2	P2	6:00	18:00	—
おすすめプログラム 3	P3	7:00	19:00	—
おすすめプログラム 4	P4	8:00	20:00	—
おすすめプログラム 5	P5	0:00	23:45	24時間運転
マニュアル(手動) 設定	P9	—	—	

- ①給湯器アプリを起動した後、「設定変更」を選択し、決定ボタンを押します。



- ②「各種設定」を選択し、決定ボタンを押します。



操作方法

タイマー運転時刻を設定・変更する

- ③画面をスクロールしてタイマー時刻の「変更」を選択し、決定ボタンを押します。

- ・おすすめプログラムを切り替える場合→④へ
- ・おすすめプログラムに設定済みの運転時間以外に運転したい場合→⑤へ



- ④【おすすめプログラム 1～5を切り替える場合】

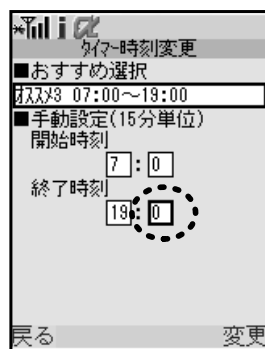
表示されるおすすめプログラムのいずれかを選択して決定ボタンを押した後、右ボタン(変更)を押します。→⑥へつづく。



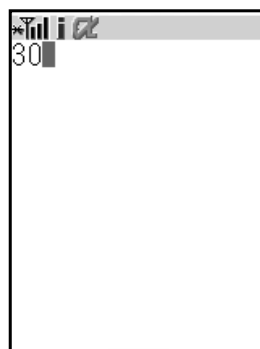
- ⑤【おすすめプログラム以外の運転時刻を設定したい場合】

おすすめプログラムのいずれかを選択して手動で時刻を変更するか「手動設定」を選択してご希望の運転時間を入力してください。運転時間は00時00分～23時45分の範囲で15分単位での変更が可能です。(ここで設定した時間は「手動設定」に保存されます。)

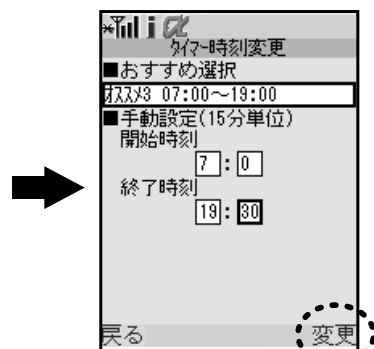
運転時刻の設定は数値入力画面で数値を入力(分は15分単位で入力してください)し、決定ボタンを押します。→⑥へつづく。



変更したい箇所に移動しています。



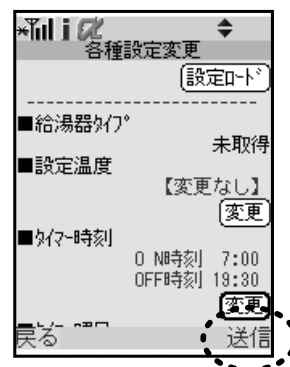
ご希望の時間を入力し、決定ボタンで前画面に戻ります。「分」は0/15/30/45の15分単位で入力します。



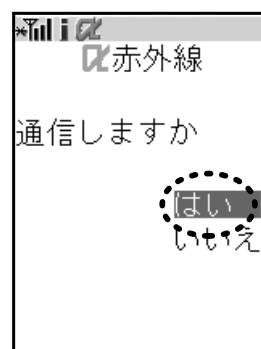
入力内容を確認して、右ボタン(変更)を押します。

タイマー運転時刻を設定・変更する

⑥右ボタン(送信)を押します。



⑦赤外線通信画面に変わるので、「はい」を選択した状態で携帯電話の赤外線ポートをコントローラの赤外線ポートに向け、決定ボタンを押して通信を開始します。(通信をキャンセルする場合は決定ボタンをもう一度押します。)



⑧通信が正常に完了すると「通信終了しました」と表示された後、通信前の画面に戻ります。

運転休止日を設定・変更する

タイマー運転する場合の休日設定を行います。

【工場出荷時の運転休止日設定※】

月	火	水	木	金	土	日
○	○	○	○	○	×	×

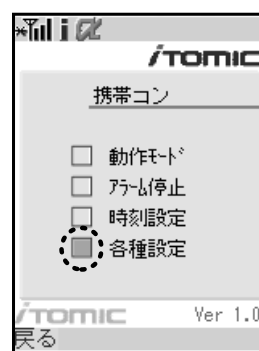
○：運転日、×：停止日

※『携帯コン』の設定では週は月曜日から始まるようになっていしますので、設定をされる際にはご注意ください。

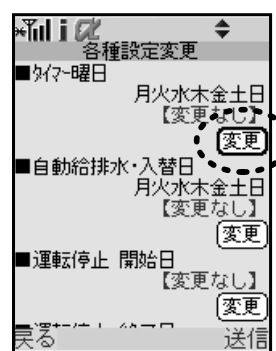
- ①給湯器アプリを起動した後、「設定変更」を選択し、決定ボタンを押します。



- ②「各種設定」を選択し、決定ボタンを押します。

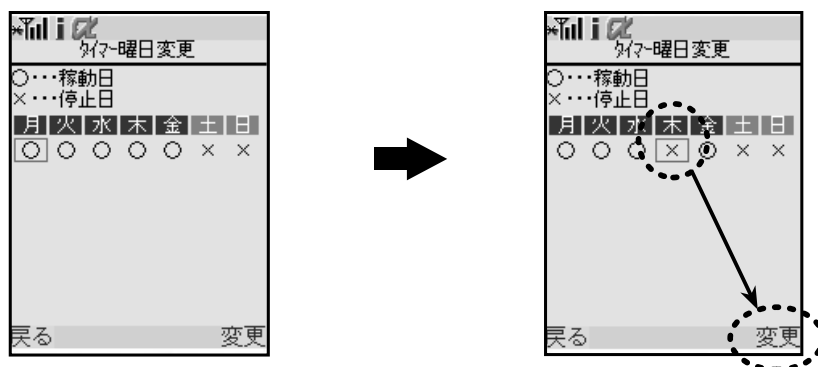


- ③画面をスクロールしてタイマー曜日の「変更」を選択し、決定ボタンを押します。

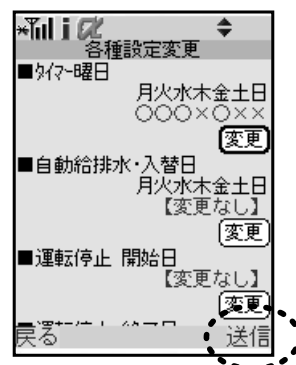


運転休止日を設定・変更する

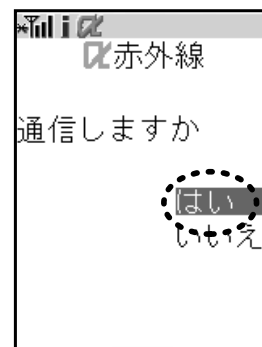
- ④稼働日が「○」、停止日が「×」です。
変更したい曜日にカーソルを合わせて決定ボタンを押すと、「○」と「×」が交互に表示されます。
変更が完了したら右ボタン(変更)を押します。



- ⑤右ボタン(送信)を押します



- ⑥赤外線通信画面に変わるので、「はい」を選択した状態で携帯電話の赤外線ポートをコントローラの赤外線ポートに向け、決定ボタンを押して通信を開始します。(通信をキャンセルする場合は決定ボタンをもう一度押します。)



- ⑦通信が正常に完了すると「通信終了しました」と表示された後、通信前の画面に戻ります。

自動給排水機能・自動湯水入替機能の設定・変更

自動給排水機能および自動湯水入替機能は下表の「給湯器の型式」の製品に搭載されているタンク内の湯水を指定曜日に自動で入れ替える衛生機能です。

EWやETシリーズ等の開放式の給湯器では「自動給排水機能」、ES-NやES-DWシリーズ等の密閉式の給湯器では「自動湯水入替機能」と呼び、動作内容が一部異なりますので、お使いの給湯器の型番を事前にご確認ください。

【各機能の動作の違い】

自動給排水機能 (給湯器機種：EWおよびETシリーズ)	自動湯水入替機能 (給湯器機種：ES-NおよびES-DWシリーズ)
自動給排水機能は設定された曜日になると、タイマー設定された沸かし上げ開始時刻の2時間前に自動で湯水の排水※を開始し、タンク内部を完全に空にします。その後、タイマー運転開始1時間前になると新しい水を給水します。 (※タンク内の湯温が60℃以上の場合には自動給排水は行いません。) 日渡りの設定はできないため、自動給排水機能を使用する場合はタイマー ON時刻を午前2時以降にする必要があります。 例) 自動給排水曜日：月曜日 タイマー ON時刻：6:30 ……の場合、排水を4:30に開始、給水を5:30に開始。6:30からタイマーが働いて沸かし上げを開始します。	自動湯水入替機能は設定された曜日になると、タイマー設定された沸かし上げ開始時刻から湯水入替に必要な時間を逆算した時刻に自動で排水※と給水を開始してタンク内の水をほぼ100%入れ替えます。 (※ ES-DWシリーズはタンク内の湯温に関らず自動湯水入替を行います、ES-Nシリーズは湯温が45℃以上の場合、自動湯水入替を行いません。) 日渡りの設定はできないため、自動湯水入替機能を使用する場合はタイマー ON時刻を【0:00+湯水入替にかかる時間】以降にする必要があります。 例) 自動給排水曜日：月曜日 タイマー ON時刻：6:30 湯水入替所要時間：17分 ……の場合、6:13に動作を開始し、6:30からタイマーが働いて沸かし上げを開始します。

【注意事項】

- 工場出荷時は月曜日に動作する設定になっています。曜日変更可能ですが設定できるのは週に1回のみで複数回の設定はできません。
- 設定されている動作時刻になってもタンク内の湯温が下表の「基準温度」以上の場合には安全のため自動給排水・自動湯水入替は行なわれません。
- 自動給排水機能・自動湯水入替機能を使う場合はタイマー運転開始時間にご注意ください。
- 自動給排水機能・自動湯水入替機能をタイマー運転休止日に設定しようとするとうエラーになります。(例：自動給排水・自動湯水入替を月曜日に設定してある給湯器で月曜日を休止日に設定しようとするとうエラーになります。このような場合は自動給排水・自動湯水入替日を、運転を行う曜日のいずれかに設定する必要があります。)

【開放式の自動給排水時間表】

給湯器のタイプ	給湯器の型式※1	基準温度 (℃)	タイマーを ON にできる時刻
開放式 SBタイプ	EW-N3C-SB-M	60	2:00 以降
	EW-N4B-SB-CM		
開放式 BTタイプ	EW-N3C-BT-M	60	2:00 以降
	EW-N4B-BT-CM		
	ET-N4B-BT-CM		

※1：給湯器の型式の最初のハイフンの後には貯湯量を表す数値が入ります。

【密閉式の自動湯水入替え時間表】

給湯器のタイプ	給湯器の型番	貯湯量 (リットル)	基準温度 (℃)	湯水入替え時間 (分)	タイマーを ON にできる時刻
密閉式 高温タイプ	ES-20DW3B-CM	20	なし	17	0:30 以降
	ES-25DW3B-CM	25		21	
	ES-30DW3B-CM	30		26	
	ES-35DW3B-CM	35		30	
	ES-50DW3B-CM	50		42	0:45 以降
	ES-50DWUB-CM	50		42	0:45 以降
	ES-80DWUB-CM	80		67	1:15 以降
密閉式 低温タイプ	ES-6N2B-CM	6	45	4	0:15 以降
	ES-12N2B-CM	12		7	
	ES-15N2B-CM	15		8	
	ES-20N2B-CM	20		11	
	ES-25N2B-CM	25		13	0:30 以降
	ES-30N2B-CM	30		16	
	ES-VN3B-CM	5.4		4	0:15 以降
	ES-10N3B-CM	10		6	
	ES-20N3B-CM	20		11	
	ES-30N3B-CM	30		16	0:30 以降
	ES-40N3B-CM	40		21	

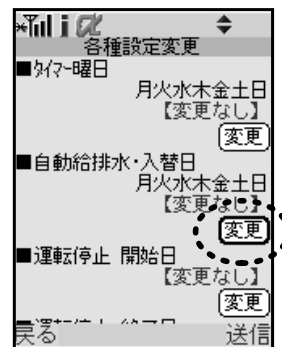
- ① 給湯器アプリを起動した後、「設定変更」を選択し、決定ボタンを押します。



- ② 「各種設定」を選択し、決定ボタンを押します。



- ③ 画面をスクロールして自動給排水・入替日の「変更」を選択し、決定ボタンを押します。



操作方法

自動給排水機能・自動湯水入替機能の設定・変更

- ④「○」が付いている日に自動給排水・自動湯水入替を行ないます。

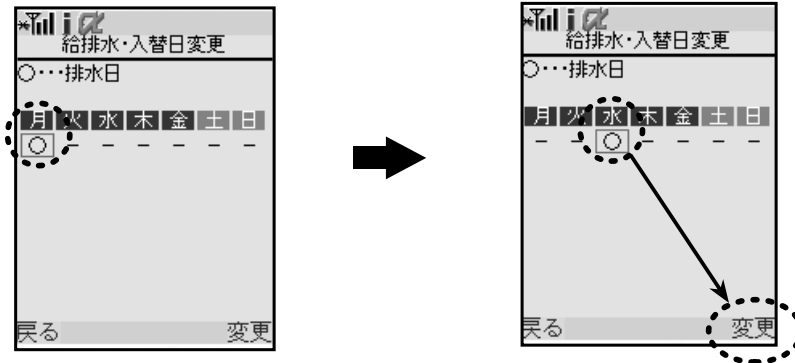
【曜日を変更する場合】

変更したい曜日にカーソルを合わせて決定ボタンを押すと、その曜日に「○」が表示されます。
(ご注意：自動給排水機能・自動湯水入替機能をタイマー運転休止日に設定しようとするとエラーになります。)

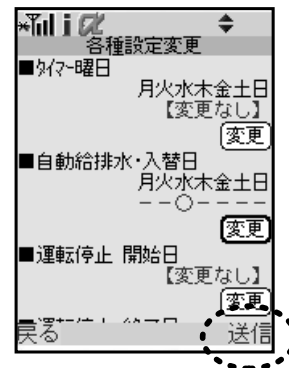
【自動給排水・自動湯水入替を解除する】

設定されている曜日にカーソルを合わせて決定ボタンを押すと、自動給排水・自動湯水入替の設定が解除されます。

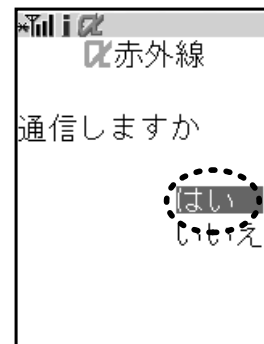
変更が完了したら右ボタン(変更)を押します。



- ⑤右ボタン(送信)を押します。



- ⑥赤外線通信画面に変わるので、「はい」を選択した状態で携帯電話の赤外線ポートをコントローラの赤外線ポートに向け、決定ボタンを押して通信を開始します。(通信をキャンセルする場合は決定ボタンをもう一度押します。)



- ⑦通信が正常に完了すると「通信終了しました」と表示された後、通信前の画面に戻ります。

連続運転停止日の設定・変更

連続した日数の間、運転を停止させることができます。運転停止の開始日は99日先まで設定(予約)することができ、期間は最長 99 日間です。また、運転停止の設定期間が終了すると、期間の設定はクリアされます。(運転停止を解除する場合は→ P.57 『運転停止の設定を解除』参照)

また、運転停止期間中でも臨時運転を行うことができます。→ P.22 『動作モードを変更する(臨時運転/運転停止)』参照

連続運転停止日は携帯電話からのみ設定が可能です。

2月						
月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	⑩	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

※『携帯コン』のカレンダーは月曜から始まる仕様になっていますので、設定の際には曜日の間違いにご注意ください。

【設定例】

設定日：○

運転停止期間：8日間 ■

給湯器を使用しない期間が2/20～2/27までの10日間の場合は、

→停止開始日を2/20に、

→停止終了日を2/27に設定します。

自動給排水機能・自動湯水入替機能付の機種の場合、2/28のタイマー ON 前に自動でタンク内の湯水を入れ替えます。

携帯電話から連続運転停止日を設定・変更する

- ①給湯器アプリを起動した後、「設定変更」を選択し、決定ボタンを押します。



- ②「各種設定」を選択し、決定ボタンを押します。

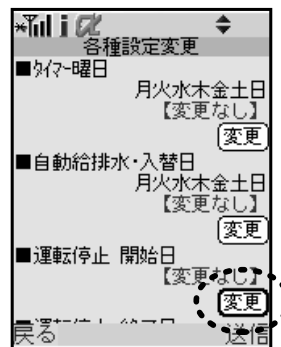


操作方法

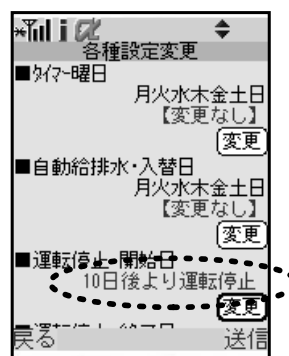
連続運転停止日の設定・変更

- ③画面をスクロールして運転停止開始日の「変更」を選択し、決定ボタンを押します。

当日から運転停止させたい場合は、運転停止終了日のみ入力するので→⑤に進んでください。

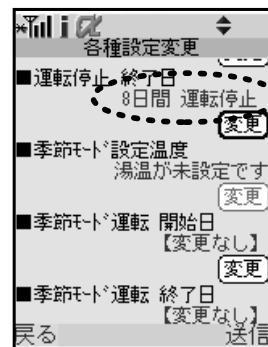
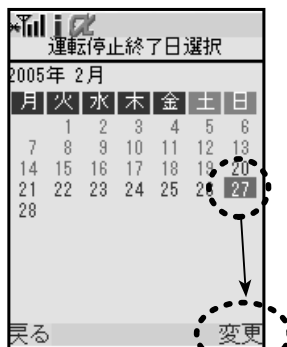
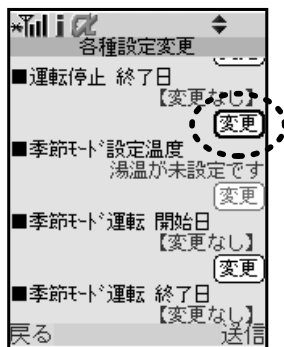


- ④運転停止開始日をカレンダー上で選択します。開始日は99日先まで設定(予約)することができます。選択したら右ボタン(変更)を押します。



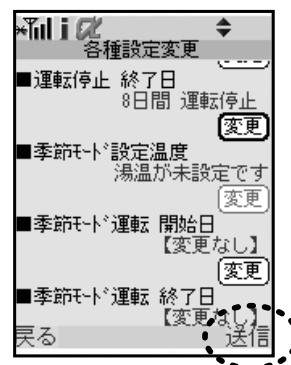
10日後の停止開始が設定されました。

- ⑤次に運転停止終了日の「変更」を選択して決定ボタンを押し、開始日と同様に終了日を選択します。運転停止日は最長99日間設定することができます。設定が終了したら右ボタン(送信)を押します。

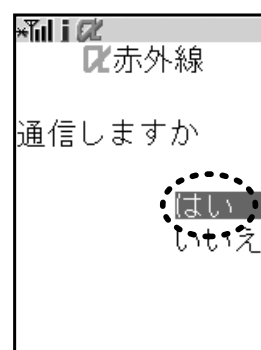


2/20 ~ 2/27の8日間の停止期間が設定されました。

- ⑥ 設定した運転停止開始日と運転停止終了日を確認したら右ボタン(送信)を押します。



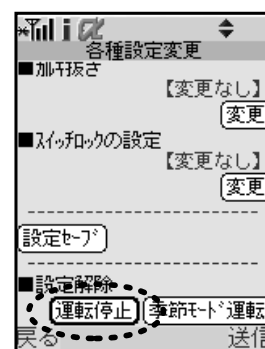
- ⑦ 赤外線通信画面に変わるので、「はい」を選択した状態で携帯電話の赤外線ポートをコントローラの赤外線ポートに向け、決定ボタンを押して通信を開始します。(通信をキャンセルする場合は決定ボタンをもう一度押します。)



- ⑧ 通信が正常に完了すると「通信終了しました」と表示された後、通信前の画面に戻ります。

運転停止の設定を解除する

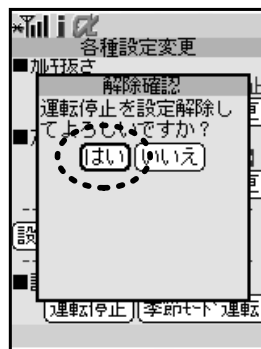
- ① 「各種設定変更」画面をスクロールして設定解除の「運転停止」を選択し、決定ボタンを押します。



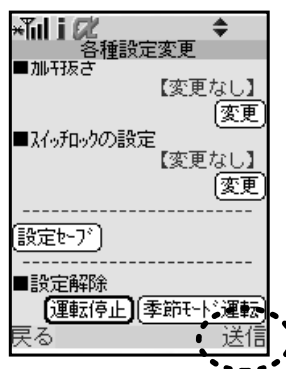
操作方法

連続運転停止日の設定・変更

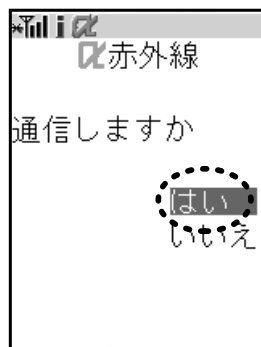
- ② 設定解除の確認画面が出るので「はい」を選択して、決定ボタンを押します。



- ③ 右ボタン(送信)を押します。



- ④ 赤外線通信画面に変わるので、「はい」を選択した状態で携帯電話の赤外線ポートをコントローラの赤外線ポートに向け、決定ボタンを押して通信を開始します。(通信をキャンセルする場合は決定ボタンをもう一度押します。)

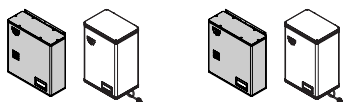
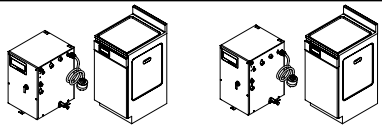
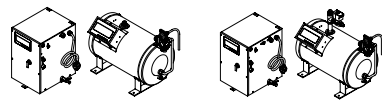
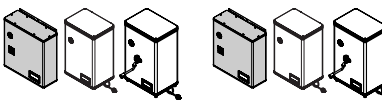


- ⑤ 通信が正常に完了すると「通信終了しました」と表示された後、通信前の画面に戻ります。

季節モード運転の設定・変更

設定した日数の間、沸かし上げ温度を通常運転時より下げて運転させることができます。

沸かし上げ温度は60℃以上であれば最大 30℃ 下げる事ができます。

給湯器のタイプ	給湯器の型式※	季節モード時 温度設定範囲(℃)
開放式・SBタイプ (画面表示: タイプ 1)	EW-N3B-SB-M EW-N3C-SB-M EW-N4B-SB-M EW-N4B-SB-CM 	60 ~ 99
密閉式・高温タイプ (画面表示: タイプ 2)	ES-DW3B-M ES-DW3B-CM ES-DWUB-M ES-DWUB-CM 	60 ~ 95
密閉式・低温タイプ (画面表示: タイプ 3)	ES-N2B-M ES-N2B-CM ES-N3B-M ES-N3B-CM 	60 ~ 75
開放式・BTタイプ (画面表示: タイプ 4)	EW-N3B-BT-M EW-N3C-BT-M EW-N4B-BT-M EW-N4B-BT-CM ET-N4B-BT-M ET-N4B-BT-CM 	60 ~ 99

※給湯器の型式の最初のハイフンの後には貯湯量を表す数値が入ります。

例) ES-DW3B シリーズの30リットルタイプは『ES-30DW3B』となります。

季節モード運転の開始日は99日先まで設定(予約)することができ、期間は最長99日間です。また、季節モード運転の設定期間が終了すると、期間の設定はクリアされます。
季節モード運転は携帯電話からのみ設定が可能です。

7月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	⑤	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

【設定例】

設定日: ○

季節モード運転開始日: 7/15

運転停止日: 9/30 (78日間■)

季節モード運転時の設定温度: 80℃

7/15 ~ 9/30の79日間は沸かし上げ温度を80℃として運転し、10/1以降もしくは季節モード運転を解除した場合に通常の設定温度に沸かし上げを行います。

※『携帯コン』のカレンダーは月曜から始まる仕様になっていますので、設定の際には曜日の間違いにご注意ください。

季節モードを設定・変更する

- ①給湯器アプリを起動した後、「設定変更」を選択し、決定ボタンを押します。



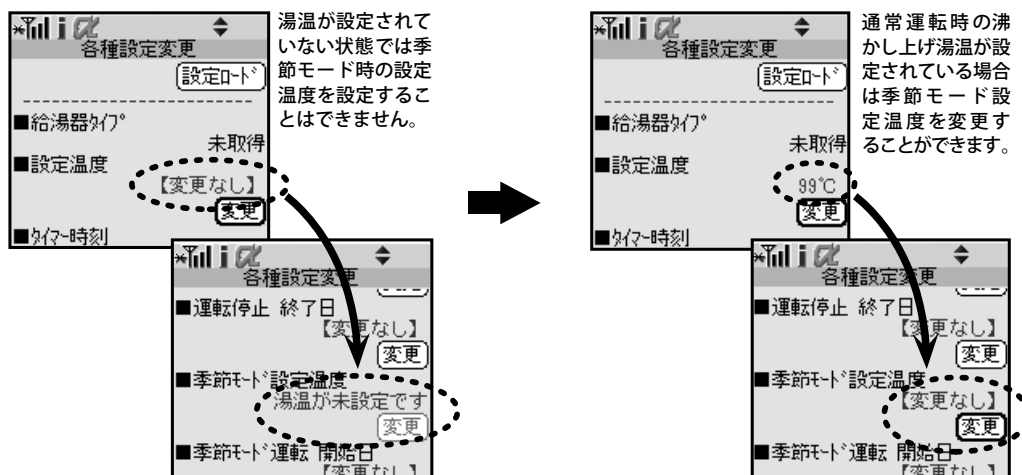
- ②「各種設定」を選択し、決定ボタンを押します。



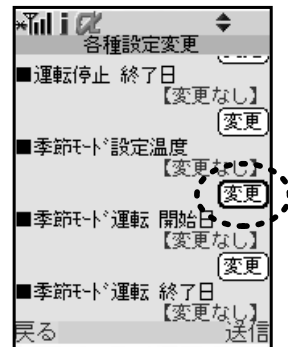
- ③季節モード運転時の設定温度を変更する際には、まずP.33『設定温度を変更する』の手順にしたがって、通常の運転時における設定温度を数値入力します。

【ご注意】

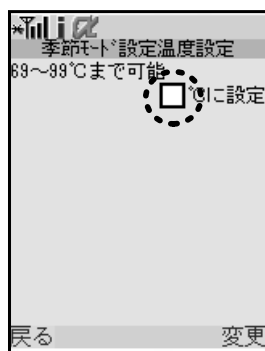
設定温度を変更する必要がなくても、数値を入力しないと季節モード運転時の設定温度が入力できません。



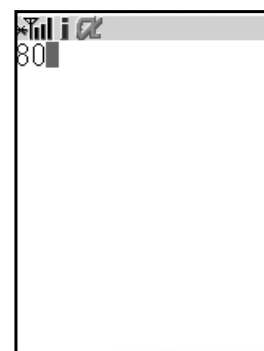
- ④画面をスクロールして季節モード設定温度の「変更」を選択し、決定ボタンを押します。



- ⑤沸かし上げ温度の欄が選択されている状態で決定ボタンを押し、数値入力画面に移動して季節モード運転時の沸かし上げ温度を入力します。入力終了したら決定ボタンを押します。



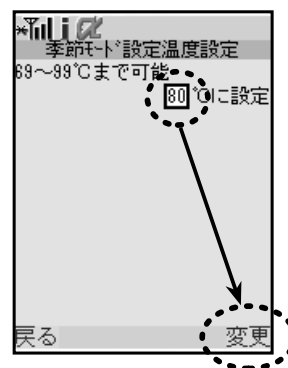
沸かし上げ温度の欄が選択された状態で決定ボタンを押して入力画面に移動します。



入力画面で季節モード運転時の沸かし上げ温度を入力し、決定ボタンを押します。

- ⑥入力した季節モード運転時の沸かし上げ温度を確認したら、右ボタン(変更)を押します。

当日から運転停止させたい場合は、運転停止終了日のみ入力するので→⑧に進んでください。

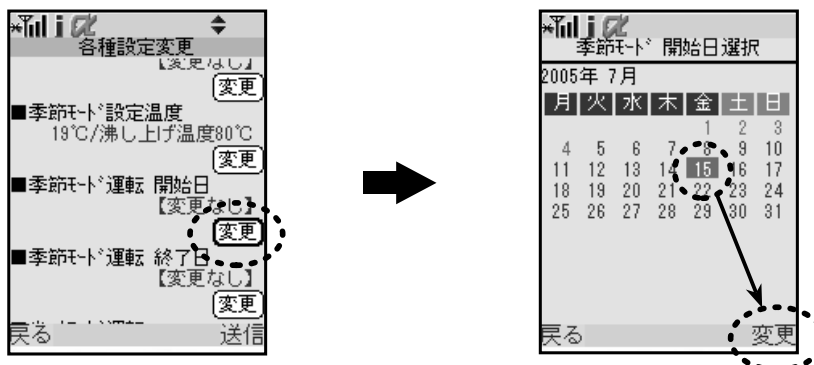


操作方法

季節モード運転の設定・変更

- ⑦次に季節モード運転開始日の「変更」を選択して決定ボタンを押し、季節モード運転開始日をカレンダー上で選択します。開始日は99日先まで設定(予約)することができます。

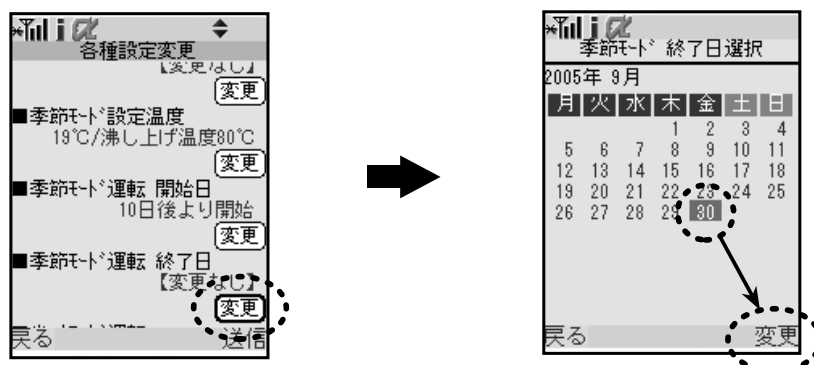
選択したら右ボタン(変更)を押します。



※『携帯コン』のカレンダーは月曜から始まる仕様になっていますので、設定の際には曜日の間違いにご注意ください。

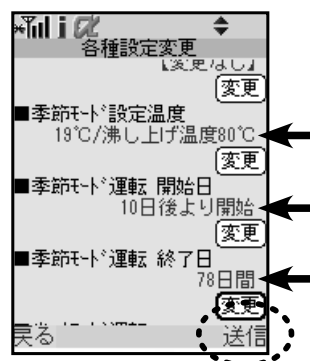
- ⑧次に季節モード運転終了日の「変更」を選択して決定ボタンを押し、開始日と同様に終了日を選択します。季節モード運転は最長 99日間設定することができます。

右ボタン(変更)を押します。

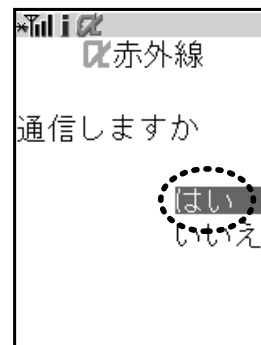


※『携帯コン』のカレンダーは月曜から始まる仕様になっていますので、設定の際には曜日の間違いにご注意ください。

- ⑨設定した季節モード設定温度と季節モード運転開始日、季節モード運転終了日を確認したら右ボタン(送信)を押します。



- ⑩ 赤外線通信画面に変わるので、「はい」を選択した状態で携帯電話の赤外線ポートをコントローラの赤外線ポートに向け、決定ボタンを押して通信を開始します。(通信をキャンセルする場合は決定ボタンをもう一度押します。)



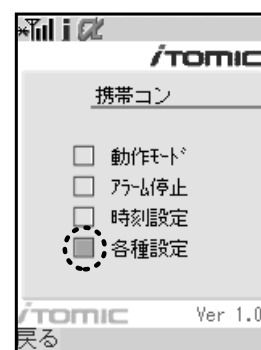
- ⑪ 通信が正常に完了すると「通信終了しました」と表示された後、通信前の画面に戻ります。

季節モード運転を解除する

- ① 給湯器アプリを起動した後、「設定変更」を選択し、決定ボタンを押します。



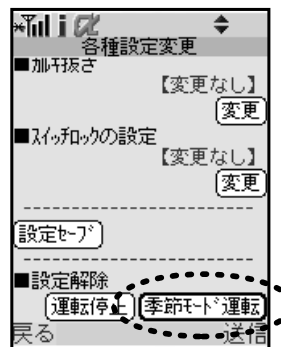
- ② 「各種設定」を選択し、決定ボタンを押します。



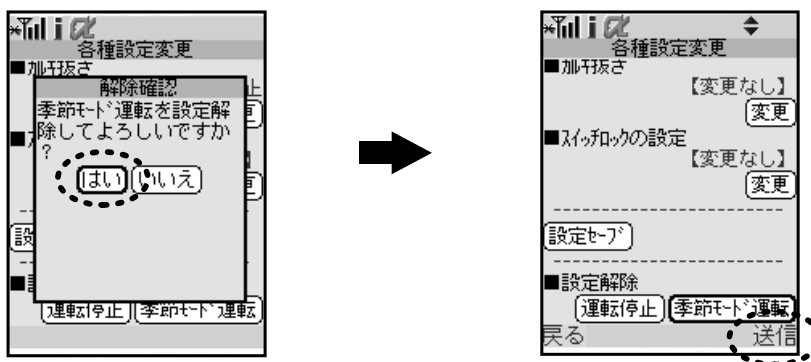
操作方法

季節モード運転の設定・変更

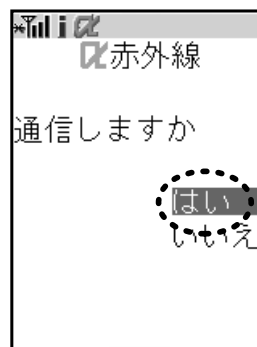
- ③画面をスクロールして設定解除の「季節モード運転」を選択し、決定ボタンを押します。



- ④解除の確認メッセージが出ますので「はい」を選択して決定ボタンを押し、右ボタン(送信)を押します。



- ⑤赤外線通信画面に変わるので、「はい」を選択した状態で携帯電話の赤外線ポートをコントローラの赤外線ポートに向け、決定ボタンを押して通信を開始します。(通信をキャンセルする場合は決定ボタンをもう一度押します。)



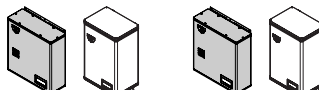
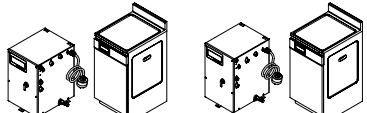
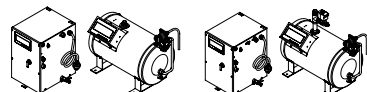
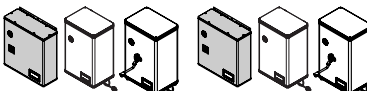
- ⑥通信が正常に完了すると「通信終了しました」と表示された後、通信前の画面に戻ります。

省エネモード運転の設定・変更

省エネモード運転は過去 2 週間の沸かし上げ時刻を記録した履歴データを元に使用頻度の高い時間帯、使用頻度の低い時間帯を『携帯コン』が判断して効率の良い沸かし上げを行います。

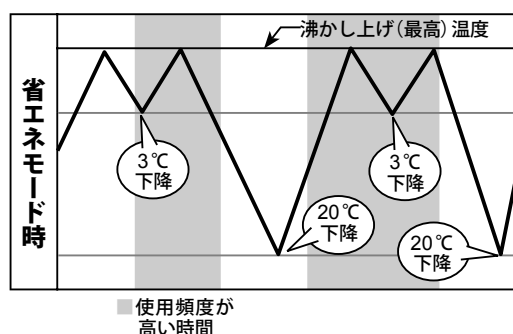
通常、給湯器はタンク内の湯温が沸し上がり湯温から約 3℃下がると再び沸かし上げを行いますが、省エネモードの場合には使用頻度の高い時間帯では通常設定と同様に 3℃下がったら沸かし上げを行い、使用頻度の低い時間帯では湯温が 10～20℃下がった場合に沸かし上げを行います。

省エネモード運転は携帯電話からのみ設定が可能です。

給湯器のタイプ	給湯器の型式 ^{※1}	省エネモード時稼動温度差異 ^{※2}
開放式・SB タイプ (画面表示：タイプ 1)	EW-N3B-SB-M EW-N3C-SB-M EW-N4B-SB-M EW-N4B-SB-CM 	10℃
密閉式・高温タイプ (画面表示：タイプ 2)	ES-DW3B-M ES-DW3B-CM ES-DWUB-M ES-DWUB-CM 	10℃
密閉式・低温タイプ (画面表示：タイプ 3)	ES-N2B-M ES-N2B-CM ES-N3B-M ES-N3B-CM 	20℃
開放式・BT タイプ (画面表示：タイプ 4)	EW-N3B-BT-M EW-N3C-BT-M EW-N4B-BT-M EW-N4B-BT-CM ET-N4B-BT-M ET-N4B-BT-CM 	10℃

※ 1：給湯器の型式の最初のハイフンの後には貯湯量を表す数値が入ります。例) ES-DW3B シリーズの 30 リットルタイプは『ES-30DW3B』となります。

※ 2：使用頻度が低い時間は、沸かし上げ温度(最高温度)からこの温度が下がった場合に沸かし上げを行います。(使用頻度が高い時間は 3℃下がった場合に沸かし上げを開始します。)



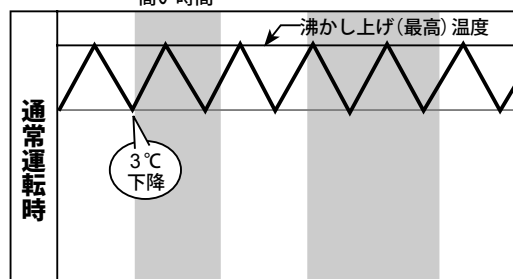
【動作例】

機種：ES-10N3B-M (稼動温度差異：20℃) を省エネモードで運転した場合と通常運転での沸かし上げ動作を比較。

使用頻度：高い時間→■／低い時間→□

省エネモード時：

使用頻度の高い時間→3℃下降で沸かし上げ
使用頻度の低い時間→20℃下降で沸かし上げ
…を行います。



通常運転時：

常時 3℃下降で沸かし上げを行います。

省エネモード運転を設定・変更・解除する

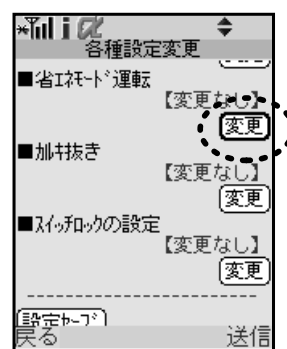
- ①給湯器アプリを起動した後、「設定変更」を選択し、決定ボタンを押します。



- ②「各種設定」を選択し、決定ボタンを押します。



- ③画面をスクロールして省エネモード運転の「変更」を選択し、決定ボタンを押します。



- ④決定ボタンを押して出てきた項目を選択し、右ボタン(変更)を押します。

【省エネモード運転起動】

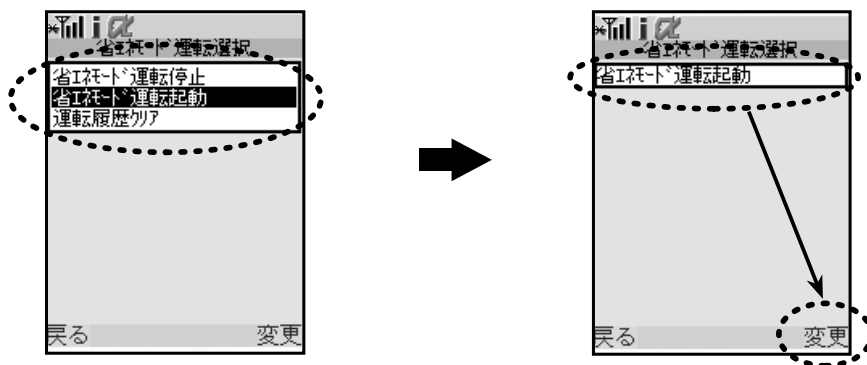
省エネモード運転を行いたい場合に選択します。

【省エネモード運転停止】

省エネモードを停止したい場合に選択します。

【運転履歴クリア】

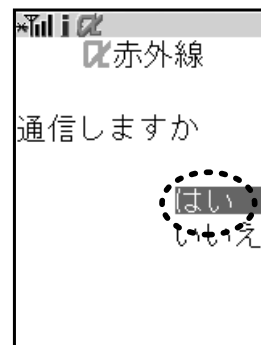
今まで記録した過去の運転履歴データを消去します。



- ⑤右ボタン(送信)を押します。



- ⑥赤外線通信画面に変わるので、「はい」を選択した状態で携帯電話の赤外線ポートをコントローラの赤外線ポートに向け、決定ボタンを押して通信を開始します。(通信をキャンセルする場合は決定ボタンをもう一度押します。)



- ⑦通信が正常に完了すると「通信終了しました」と表示された後、通信前の画面に戻ります。

カルキ抜き機能の設定・変更

設定温度に達してから一定時間沸かし上げを継続することで、お湯に含まれる塩素分を十分に抜く機能です。(カルキ抜き機能は開放式の給湯器、EWシリーズとETシリーズのみの機能です)

【注意事項】

工場出荷時の初期設定から沸かし上げ温度が変更されている場合、カルキ抜き機能はお使いいただけません。設定を初期設定の温度に戻してからカルキ抜き機能を設定してください。

→ P.25 『設定温度を変更する』 参照

給湯器のタイプ	BTタイプ	SBタイプ
型 式※	EW-N3B-BT-M EW-N3C-BT-M EW-N4B-BT-M EW-N4B-BT-CM ET-N4B-BT-M ET-N4B-BT-CM	EW-N3B-SB-M EW-N3C-SB-M EW-N4B-SB-M EW-N4B-SB-CM

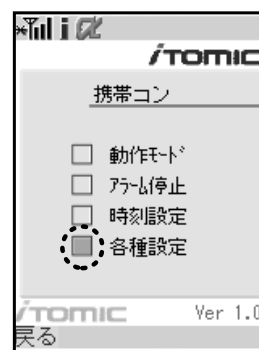
※ 給湯器の型式の最初のハイフンの後には貯湯量を表す数値が入ります。例) EW-N3B-SBシリーズの23リットルタイプは『EW-23N3B-SB』となります。

カルキ抜き機能は携帯電話からのみ設定が可能です。

- ①給湯器アプリを起動した後、「設定変更」を選択し、決定ボタンを押します。



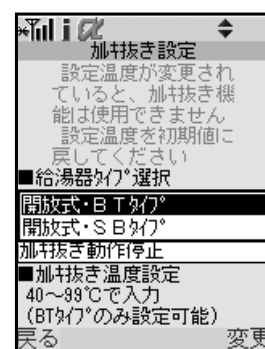
- ②「各種設定」を選択し、決定ボタンを押します。



- ③画面をスクロールしてカルキ抜きの「変更」を選択し、決定ボタンを押します。



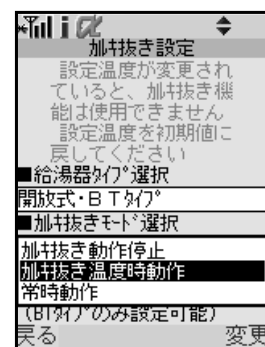
- ④ご使用になっている給湯器のタイプを選択し、決定ボタンを押します。ここでは例としてBTタイプを選択します。(BTタイプとSBタイプは型番の末尾で見分けることができます。)



- ⑤カルキ抜き動作のモード(下表参照)を選択し、決定ボタンを押します。

各タイプとも給湯器の特性に合わせた2種類の動作がありますので、ご使用の状況に合わせて設定してください。

また、カルキ抜き動作の停止もこの画面で設定します。



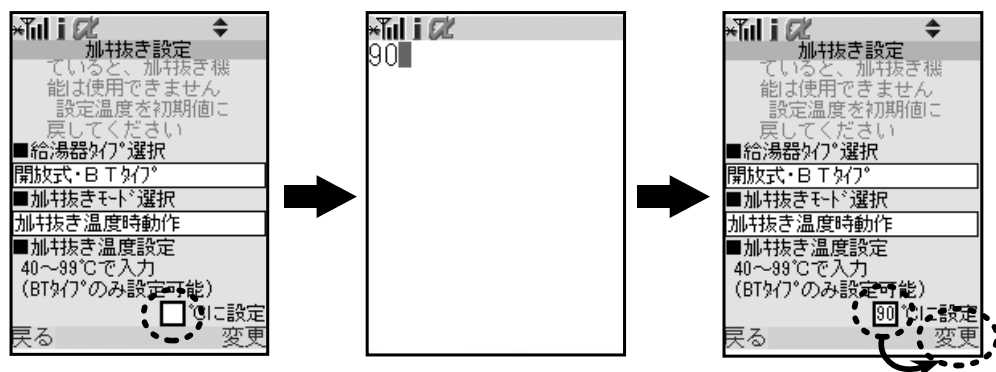
タイプ名と型式	カルキ抜きモードの名称と動作内容	
【BTタイプ】 EW-N3B-BT-M EW-N3C-BT-M EW-N4B-BT-M EW-N4B-BT-CM ET-N4B-BT-M ET-N4B-BT-CM	【常時動作】 設定温度より3℃湯温が下がったとき、次の沸し上げ動作のときにカルキ抜き動作を行います。(動作頻度：高)	【カルキ抜き温度時動作】 設定温度から指定した分だけ湯温が下がったとき、次の沸し上げ動作の時にカルキ抜き動作を行います。 →次ページ⑥
【SBタイプ】 EW-N3B-SB-M EW-N3C-SB-M EW-N4B-SB-M EW-N4B-SB-CM	【満水時のみ動作】 湯槽が満水になったときのみ、カルキ抜き動作を行います。	【ステップ毎動作】 ステップ毎動作…ステップボイルの動作に連動して、カルキ抜き動作を行います。(動作頻度：高)

操作方法

カルキ抜き機能の設定・変更

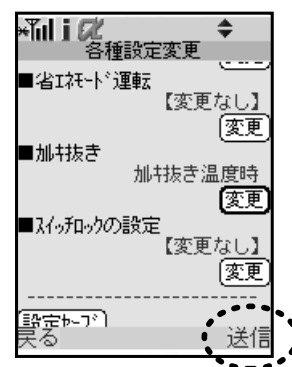
- ⑥ BTタイプで「カルキ抜き温度時動作」を選択した場合は数値入力画面でカルキ抜きを開始する温度を入力して決定ボタンを押します。

入力した温度を確認したら右ボタン(変更)を押します。

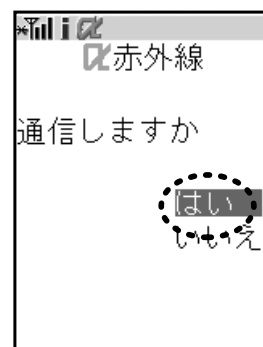


入力したカルキ抜き開始温度を確認したら右ボタン(変更)を押して確定します。

- ⑦ 右ボタン(送信)を押します。



- ⑧ 赤外線通信画面に変わるので、「はい」を選択した状態で携帯電話の赤外線ポートをコントローラの赤外線ポートに向け、決定ボタンを押して通信を開始します。(通信をキャンセルする場合は決定ボタンをもう一度押します。)



- ⑨ 通信が正常に完了すると「通信終了しました」と表示された後、通信前の画面に戻ります。

スイッチをロックする

スイッチロックとは『携帯コン』の誤操作やいたずら防止のために、コントローラ本体でのボタン操作を制限する機能です。スイッチロック設定中にアラーム(通常エラー※)が発生した場合、ロックは解除されるので、復旧後に再度設定していただく必要があります。

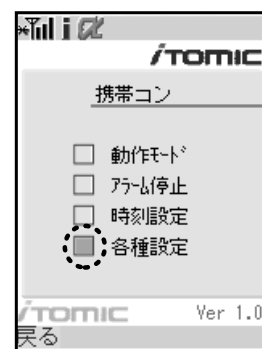
運転継続エラー※が発生した場合、ロックは解除されず運転を継続します。

※エラーについては→ P.83 「アラーム(エラー) 表示」 参照。

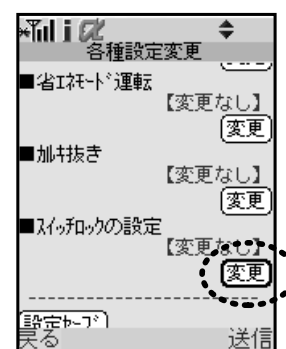
- ① 給湯器アプリを起動した後、「設定変更」を選択し、決定ボタンを押します。



- ② 「各種設定」を選択し、決定ボタンを押します。



- ③ 画面をスクロールしてスイッチロックの設定の「変更」を選択し、決定ボタンを押します。

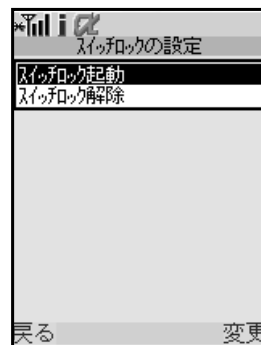


操作方法

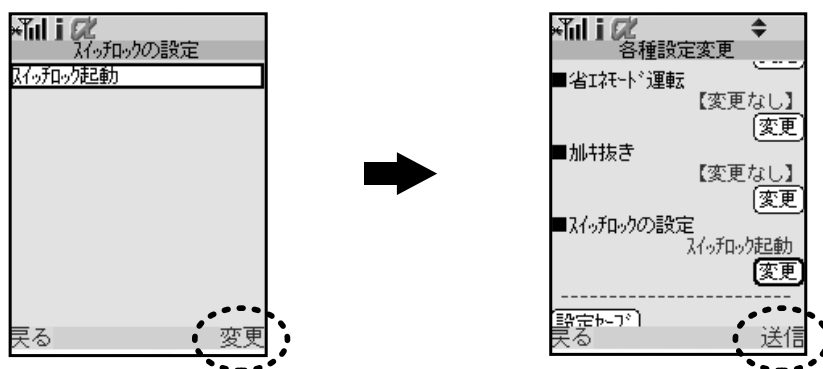
スイッチをロックする

- ④「スイッチロック起動」を選択し、決定ボタンを押します。

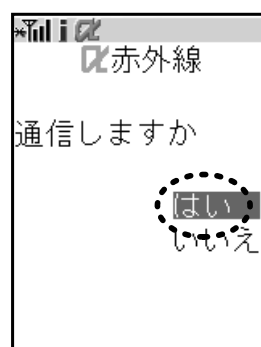
スイッチロックを解除する場合には、「スイッチロック解除」を選択し、同様の操作を行います。



- ⑤内容を確認して右ボタン(変更)を押し、「各種設定変更」画面に戻ったら右ボタン(送信)を押します。



- ⑥赤外線通信画面に変わるので、「はい」を選択した状態で携帯電話の赤外線ポートをコントローラの赤外線ポートに向け、決定ボタンを押して通信を開始します。(通信をキャンセルする場合は決定ボタンをもう一度押します。)

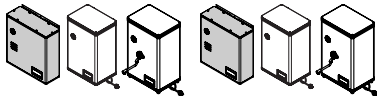
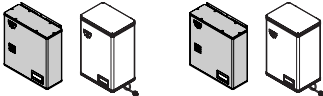
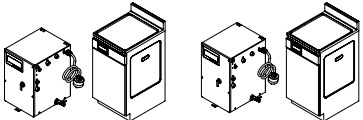
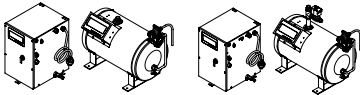


- ⑦通信が正常に完了すると「通信終了しました」と表示された後、通信前の画面に戻ります。

設定をセーブ(保存)する

「各種設定」で設定した運転設定を下表に記載の給湯器のタイプ毎に1つずつセーブ(保存)することができます。

同じタイプの給湯器の場合、セーブした設定をP.75『設定をロード(呼び出し)する』の手順に沿ってロードして送信することで、同一の設定で運転させることができます。そのため設定の変更にかかる時間と手間を削減することができる便利な機能です。

給湯器のタイプ	給湯器の型式*
開放式・BTタイプ	EW-N3B-BT-M EW-N3C-BT-M EW-N4B-BT-M EW-N4B-BT-CM ET-N4B-BT-M ET-N4B-BT-CM 
開放式・SBタイプ	EW-N3B-SB-M EW-N3C-SB-M EW-N4B-SB-M EW-N4B-SB-CM 
密閉式・高温タイプ	ES-DW3B-M ES-DW3B-CM ES-DWUB-M ES-DWUB-CM 
密閉式・低温タイプ	ES-N2B-M ES-N2B-CM ES-N3B-M ES-N3B-CM 

※ 給湯器の型式の最初のハイフンの後には貯湯量を表す数値が入ります。例) ES-DW3Bシリーズの30リットルタイプは『ES-30DW3B』となります。

携帯電話に設定をセーブ(保存)する

- ① 給湯器アプリを起動した後、設定変更を選択し、決定ボタンを押します。



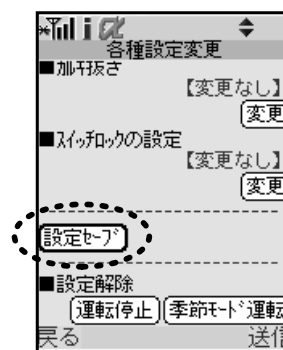
操作方法

設定をセーブ(保存)する

- ②各種設定を選択し、決定ボタンを押します。

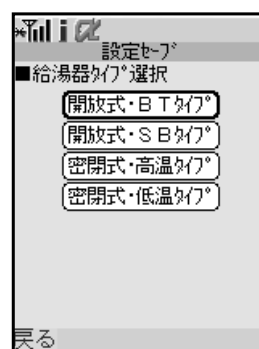


- ③変更したい箇所の設定を変更した状態で、「設定セーブ」を選択し、決定ボタンを押します。



- ④給湯器の各タイプ毎に1つの設定データを保存することができます。

(設定確認をした後で「設定セーブ」を行うと、この画面は表示されずに保存されます。)



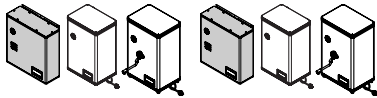
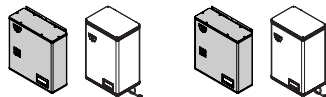
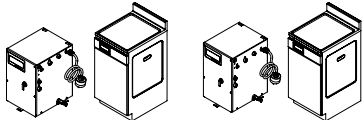
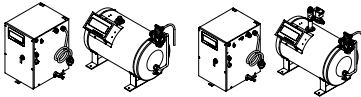
- ⑤決定ボタンを押します。これで携帯電話に選択したタイプの給湯器運転設定がセーブ(保存)されました。



設定をロード(呼び出し)する

P.54『設定をセーブ(保存)する』の手順に沿って携帯電話にセーブ(保存)した設定をロード(呼び出し)して、同じタイプの給湯器に送信することで同一の設定で運転させることができます。そのため給湯器を複数台お使いの場合は1台1台行う必要がある設定変更にかかる時間と手間を削減することができる便利な機能です。

「各種設定」で設定した運転設定を下表に記載の給湯器のタイプ毎に1つずつセーブすることができます。

給湯器のタイプ	給湯器の型式*
開放式・BTタイプ	EW-N3B-BT-M EW-N3C-BT-M EW-N4B-BT-M EW-N4B-BT-CM ET-N4B-BT-M ET-N4B-BT-CM 
開放式・SBタイプ	EW-N3B-SB-M EW-N3C-SB-M EW-N4B-SB-M EW-N4B-SB-CM 
密閉式・高温タイプ	ES-DW3B-M ES-DW3B-CM ES-DWUB-M ES-DWUB-CM 
密閉式・低温タイプ	ES-N2B-M ES-N2B-CM ES-N3B-M ES-N3B-CM 

※ 給湯器の型式の最初のハイフンの後には貯湯量を表す数値が入ります。例) ES-DW3Bシリーズの30リットルタイプは『ES-30DW3B』となります。

携帯電話から設定をロード(呼び出し)する

- ① 給湯器アプリを起動した後、設定変更を選択し、決定ボタンを押します。



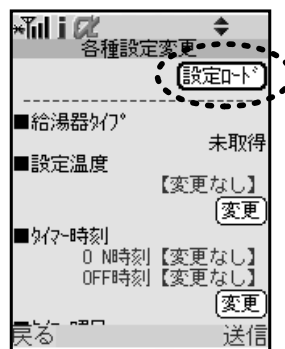
操作方法

設定をロード(呼び出し)する

- ②各種設定を選択し、決定ボタンを押します。

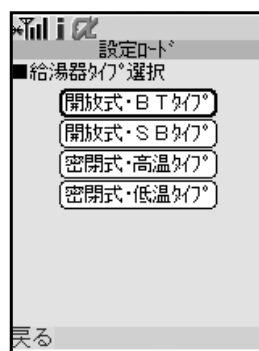


- ③「設定ロード」を選択し、決定ボタンを押します。



- ④ロード(呼び出し)したい給湯器のタイプを選択し、決定ボタンを押します。

設定確認をした後で「設定ロード」を行うとこの画面は表示されません。

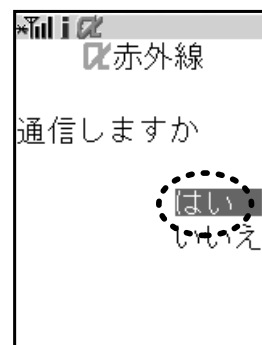


- ⑤ロードした設定が表示されます。

内容確認後、給湯器にロードした設定を送信する場合は右ボタン(送信)を押してください。



- ⑥赤外線通信画面に変わるので、「はい」を選択した状態で携帯電話の赤外線ポートをコントローラの赤外線ポートに向け、決定ボタンを押して通信を開始します。(通信をキャンセルする場合は決定ボタンをもう一度押します。)



- ⑦通信が正常に完了すると「通信終了しました」と表示された後、通信前の画面に戻ります。

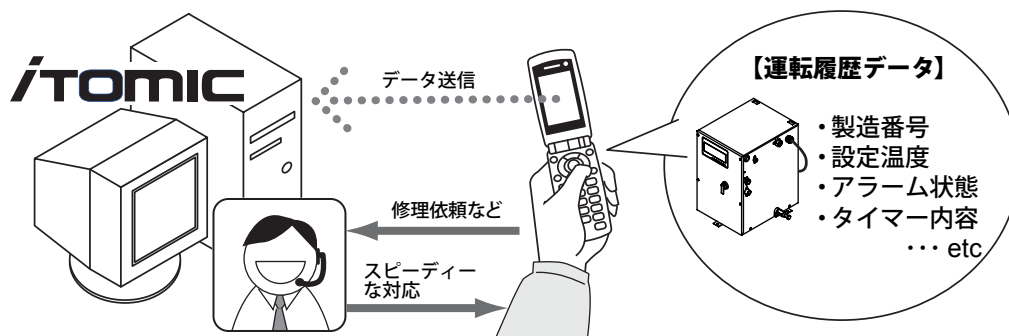
給湯器の運転履歴データをイトミックに送信する

『携帯コン』から取得した運転履歴データをイトミックに送信します。

運転履歴データを事前に送信していただくことで修理のご依頼時※に不具合原因の究明や修理対応が従来より迅速に行えます。

さらにこれらの情報から消耗部品交換時期や給湯器買い替え時期のご案内、効率のより良い運転方法のアドバイス等のサービスに役立ちます。(運転履歴データ送信は必須ではありませんが定期的に送信いただくことを強くお勧めいたします。)

※修理のご依頼は別途お電話もしくはFAX (→裏表紙参照)にてお願いいたします。



【送信いただく情報とその取り扱いについて】

給湯器のデータをイトミックに送信していただく際には、その送信者個人を特定するような情報を収集する事はありません。

送信される情報は以下の内容です。

・製造番号 ・給湯器タイプ ・アラーム状態 ・現在時刻 ・設定温度 ・現在温度 ・動作モード ・水位の状態 ・タイマー運転時刻	・運転休止日 ・カルキ抜き※¹ ・自動給排水・自動湯水入替日※² ・湯水入替時間※² ・連続運転停止日 ・季節モード運転 ・省エネモード運転 ・電池残量 ・メンテナンス情報※³
---	--

※¹: 密閉式では表示しません。 ※²: 自動給排水・湯水入替機能の無い機種では表示しません。 ※³: 表示されません。

【送信前の注意事項】

- ネットワークへの接続設定が「許可しない」や「接続させない」になっている場合、取得したデータをイトミックに送信することはできません。(『携帯コン』コントローラと携帯電話間での通信には影響ありません。)

【イトミックにデータが送信できない場合の対処方法】

→ネットワーク接続設定を変更します。



iアプリの一覧が表示されている状態で、「ケイタイコン」にカーソルを合わせてメニューボタンを押すとアプリの各種設定を変更できます。そこで「ネットワークの設定」を選択すると「確認なしに接続」/「起動ごとに確認」/「接続させない」(※表示は携帯電話によって異なります)と表示されますので、「確認なしに接続」か「起動ごとに確認」を選ぶとデータを送信できる設定に変更されます。

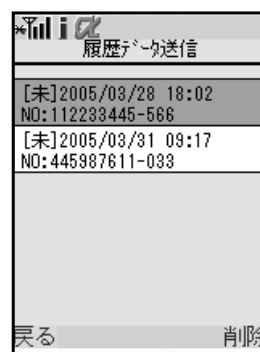
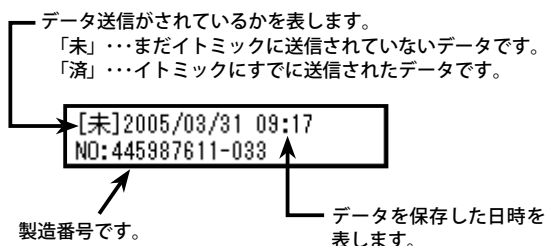
- また、運転履歴データは最大 30 件まで保存することができます。30 件になった場合でも「設定確認」の画面で右ボタン(保存)を押すと、画面右下に表示されていた「保存」コマンドが消えるため新規に保存されたよう見えますが実際は上書き保存は行われませんのでご注意ください。そのため不要な運転履歴データはこまめに削除することをお勧めします。
→削除手順はP.61「携帯電話の送信履歴データを削除する」参照

携帯電話から運転履歴データを送信する

- ① 給湯器アプリを起動し、「履歴データ送信」を選択して決定ボタンを押します。



- ② 運転履歴データの一覧から送信したいデータを選択し、決定ボタンを押します。

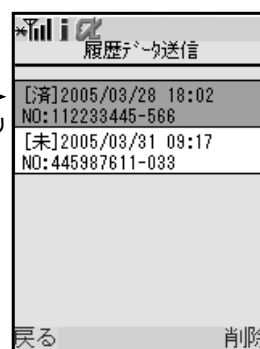


- ③ 「履歴データを送信しますか？」と表示されますので、送信する場合は「はい」を選択し、決定ボタンを押します。



- ④ 送信が正常に行なわれると、「未」と表示されていたものが「済」に変わります。

→
「済」になりました。



操作方法

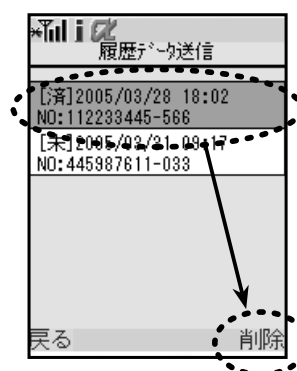
給湯器の運転履歴データをイトミックに送信する

携帯電話の送信履歴データを削除する

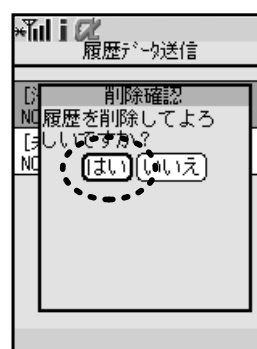
- ①「履歴データ送信」を選択し、決定ボタンを押します。



- ②履歴データを削除する場合は、削除したいデータを選択し、右ボタン(削除)を押します。



- ③「履歴を削除してよろしいですか？」と表示されますので、そのまま削除する場合は「はい」を選択し、決定ボタンを押します。



より快適にお使いいただくための操作例

複数の種類の給湯器が設置されている場合に、設定変更の作業を携帯電話を使用して、より効率的に行うための操作例をご紹介します。

『携帯コン』では運転設定の変更を行う場合、基本的に給湯器 1 台 1 台の設定を「設定確認」で携帯電話に読み込み、その設定を変更して給湯器に送信して戻すことで運転設定の変更が終了します。

基本手順	この項目で紹介する方法の例※
① 給湯器Aに「設定確認」を行う ↓ ② 設定を変更して給湯器Aにデータ送信 ↓ ③ 給湯器Bに「設定確認」を行う ↓ ④ 設定を変更して給湯器Bにデータ送信 …を繰り返す。	① 給湯器Aに「設定確認」を行う ↓ ② 設定を変更して給湯器Aにデータ送信 ↓ (設定する内容によって「設定確認」を省略することが可能です！) ↓ ③ 設定を変更して給湯器Bにデータ送信 …を繰り返す。

※【共通項目】(下表参照)を全給湯器同じに設定する場合

しかし、複数台・複数の種類の『携帯コン』付給湯器をお使いの場合、操作が複雑になってしまいます。そこで、ここで紹介する、

- 給湯器のタイプや変更したい内容によって「設定確認」を省略したり、
- 設定のセーブ(保存)やロード(呼び出し) 機能を活用

することで、より『携帯コン』の機能を快適にお使いいただくことができます。

『携帯コン』搭載の給湯器で設定できる項目はその機能により、2種類に分かれます。

- 給湯器のタイプや型式に関係無く設定できる
【共通項目】
- タイプや型式によって設定可否や設定内容が変わる
【給湯器タイプに依存する設定項目】があります。

設定を変更する項目によって操作内容と手順が変わりますのでご注意ください。

携帯電話にセーブした設定をロードしたり、違うタイプの給湯器の設定の一部を変更することで給湯器の設定変更作業を簡略化することができます！



	設定項目	対応外機種へデータ送信をした場合
【共通項目】	タイマー運転時刻(詳細→P.28)、 運転休止日(詳細→P.31)、 連続運転停止日(詳細→P.36)、 季節モード運転(詳細→P.40)、 省エネモード運転(詳細→P.46)、 スイッチロック(詳細→P.52)	設定内容は型式に依存しませんので、どのタイプの給湯器に送信しても正しく設定されます。
【給湯器タイプに依存する設定項目】	設定温度(詳細→P.25)	変更しようとする設定温度が設定範囲外の型式については「設定エラー」が表示されます。(他の設定項目については正常に設定が変更されます。)
	自動給排水・自動湯水入替機能(詳細→P.33)	EW-N3C-SB-M、EW-N3C-BT-Mもしくは型番の末尾に「-CM」がつく製品に搭載されている機能。この機能が無い給湯器に対して設定変更操作を行うと「設定エラー」が表示されます。(他の設定項目については正常に設定が変更されます。)
	カルキ抜き(詳細→P.49)	「開放式・SB/BTタイプ」のみの機能です。「密閉式・高温/低温タイプ」に対して設定変更操作を行うと「設定エラー」が表示されます。(他の設定項目については正常に設定が変更されます。)

操作方法

より快適にお使いいただくための操作例

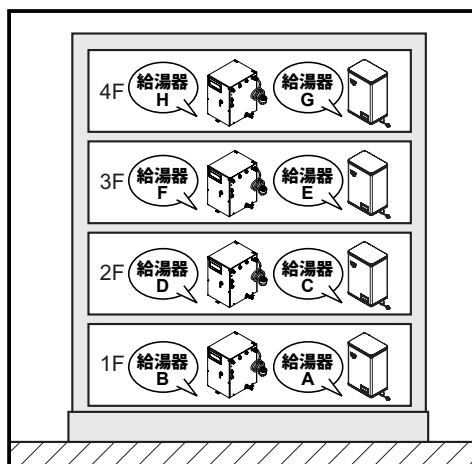
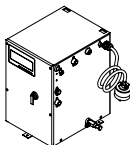
条件例

4階建てのビルにおいてタイプが異なる2種類の給湯器を各階に置している場合。

EW-N4B-SB-M:
壁掛型・開放式・
最高沸かし上げ99℃。
(右図給湯器 A/C/E/G)



ES-DW3B-M:
床置型・密閉式・
最高沸かし上げ95℃。
(右図給湯器 B/D/F/H)



こんな設定操作のしかたがあります

- ①【共通項目】を全給湯器同じに設定する場合(→下記)
- ②【共通項目】を全給湯器同じに設定し、一部の【給湯器タイプに依存する設定項目】を変える場合(→ P.65)
- ③【給湯器タイプに依存する設定項目】を変える場合(→ P.66)

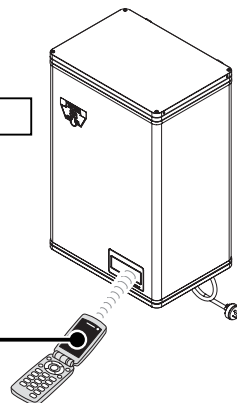
①【共通項目】を全給湯器同じに設定する場合

→全給湯器のタイマー運転時刻を同じ時間に設定する例

- ①給湯器アプリを起動し、給湯器Aの「設定確認」を行います。



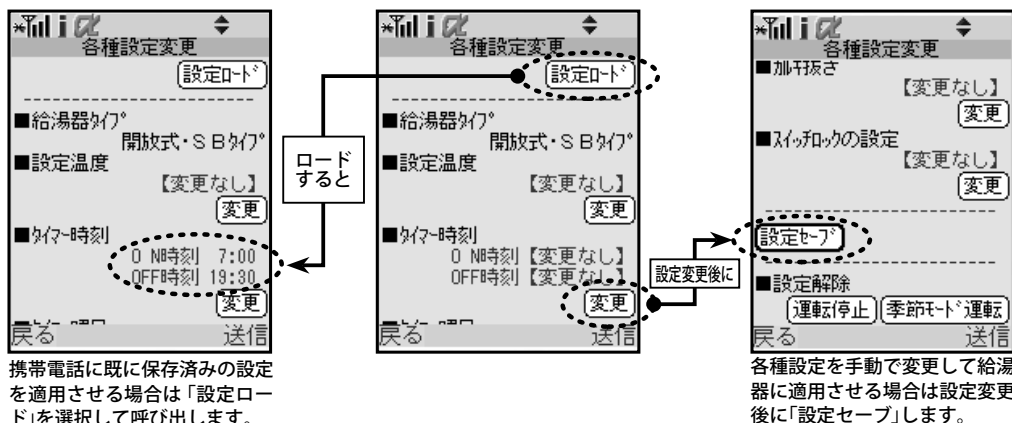
給湯器A



- ②初期画面に戻り、「設定変更」→「各種設定」を選択して設定変更用の画面を表示させます。

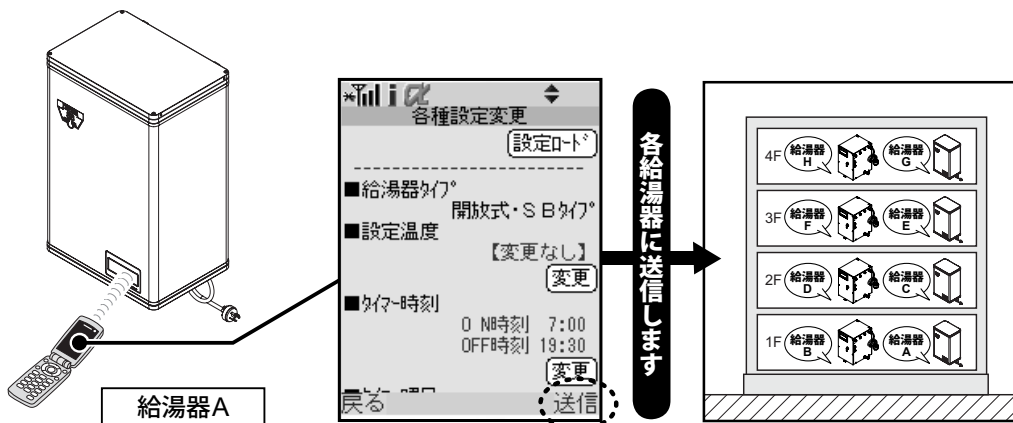


- ③「設定ロード」を選択して設定を呼び出すか、タイマー時刻の「変更」を選択して手動で設定内容を適宜変更します。(タイマー変更→P.28。「変更」後は「設定セーブ」を行ってください。)



「変更」を選択して設定を変更した場合に「設定セーブ」を行わずに各種設定変更の画面から抜けてしまうと、変更していた設定内容がクリアされますのでご注意ください。

- ④赤外線通信を行って給湯器Aの設定を変更します。この後、B～Hの各給湯器にも同じように赤外線通信を行って設定を変更します。(①～③の手順は不要です。)



操作方法

より快適にお使いいただくための操作例

②【共通項目】を全給湯器同じに設定し、一部の【給湯器タイプに依存する設定項目】を変える場合

→全給湯器のタイマー運転時刻を同じ時間に設定し、EW-N4B-SB-Mの温度設定を変更する例

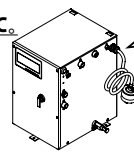
この例はEW-N4B-SB-Mの設定温度をES-DW3B-Mでは設定できない96℃に変更して送信すると、ES-DW3B-Mではエラーとして受けつけない機能を利用した操作例です。

EW-N4B-SB-M:
最高沸かし上げ99℃。
(給湯器 A/C/E/G)



96℃設定可能です。

ES-DW3B-M:
最高沸かし上げ95℃。
(給湯器 B/D/F/H)



EWと同じタイマー設定は受けつけますが、96℃設定は設定不可能なためデータを受信しても無視します。

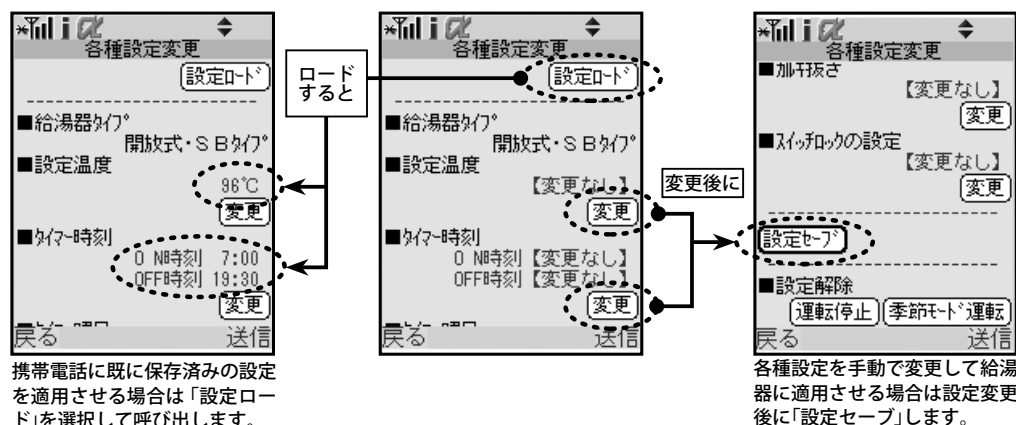


逆にEW-N4B-SB-Mの設定温度だけを変更したい場合に、どちらの給湯器でも設定できる90℃の設定をES-DW3B-Mにも送信してしまうと、両方とも設定温度が90℃に変更されてしまいます。

このようにどの給湯器でも設定できる値を一方の給湯器だけに設定したい場合は、次の「【給湯器タイプに依存する設定項目】を変更する」と同じ手順で給湯器タイプごとに設定を変更したデータを作成した後にセーブし、そのデータを都度ロードして適切な給湯器に送信して設定変更してください。

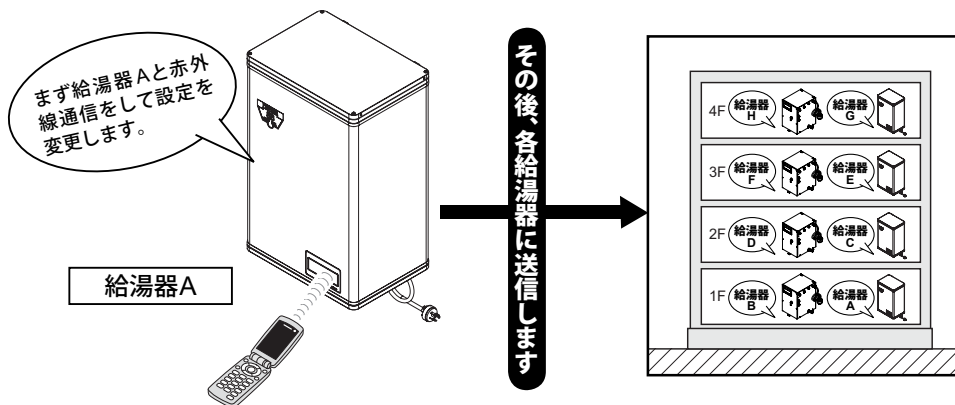
①給湯器アプリを起動して給湯器Aの「設定確認」を行い、その後「各種設定」画面に移動します。
(→ P.63 ①【共通項目】を全給湯器同じに設定する場合」の手順①～②参照)

②「設定ロード」を選択して設定を呼び出するか、タイマー時刻と設定温度の「変更」をそれぞれ選択して手動で設定内容を適宜変更します。(タイマー変更→P.28、設定温度変更→P.25。「変更」後は「設定セーブ」を行ってください。)

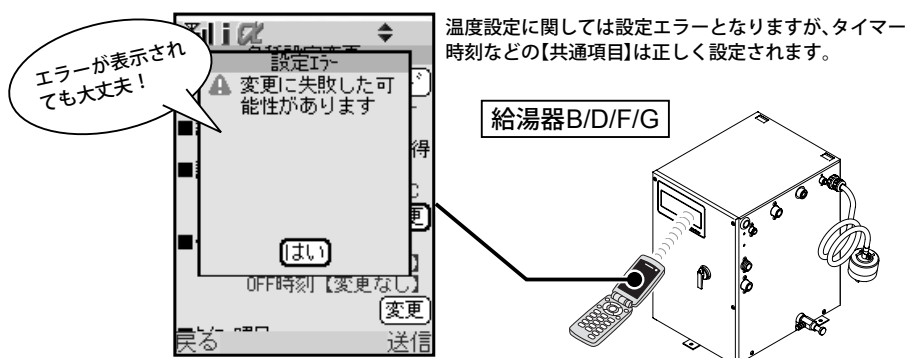


「変更」を選択して設定を変更した場合は「設定セーブ」を必ず行ってください。「設定セーブ」を行わずに各種設定変更の画面から抜けてしまうと、変更していた設定内容がクリアで消えてしまいますのでご注意ください。

- ③ 赤外線通信を行って給湯器Aの設定を変更します。この後、B～Hの各給湯器にも同じように赤外線通信を行って設定を変更します。(①～②の手順は不要です。)



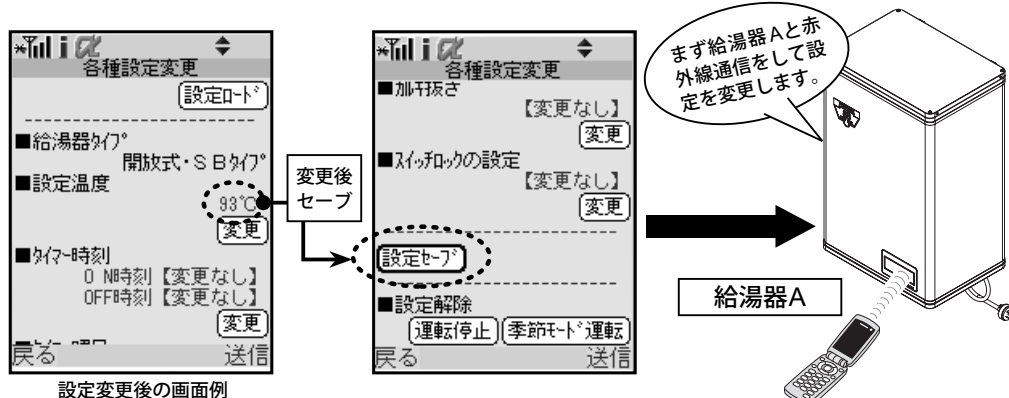
B/D/F/Gの給湯器(ES-DW3B-M)にデータを送信した際、『設定エラー：変更失敗した可能性があります。』と表示されますが、タイマー時刻については正常に設定変更が行われています。



③【給湯器タイプに依存する設定項目】を変える場合

→温度設定をEW-N4B-SB-Mは93℃に、ES-DW3B-Mは90℃に変更する例

- ① 給湯器アプリを起動して給湯器Aの「設定確認」を行い、その後「各種設定」画面に移動します。
(→ P.63 ①【共通項目】を全給湯器同じに設定する場合)の手順①～②参照)
- ② 「設定ロード」を選択して設定を呼び出すか、設定温度の「変更」を選択して手動で設定内容を適宜変更します。(設定温度変更→ P.25.「変更」後は「設定セーブ」を行ってください。)

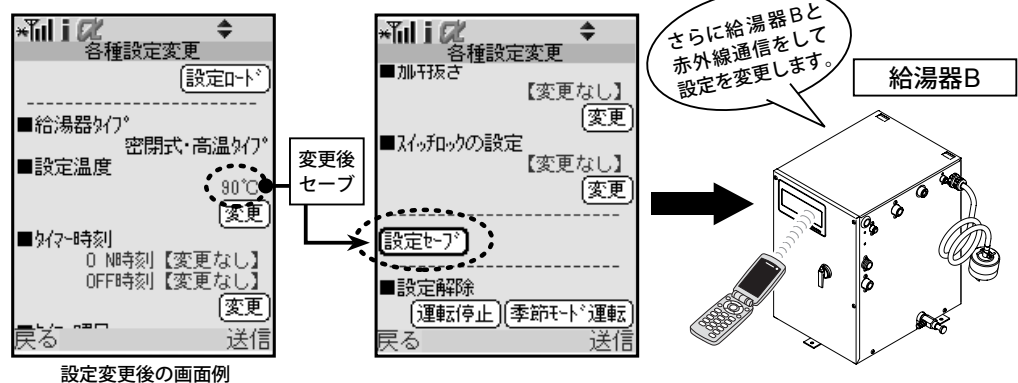


操作方法

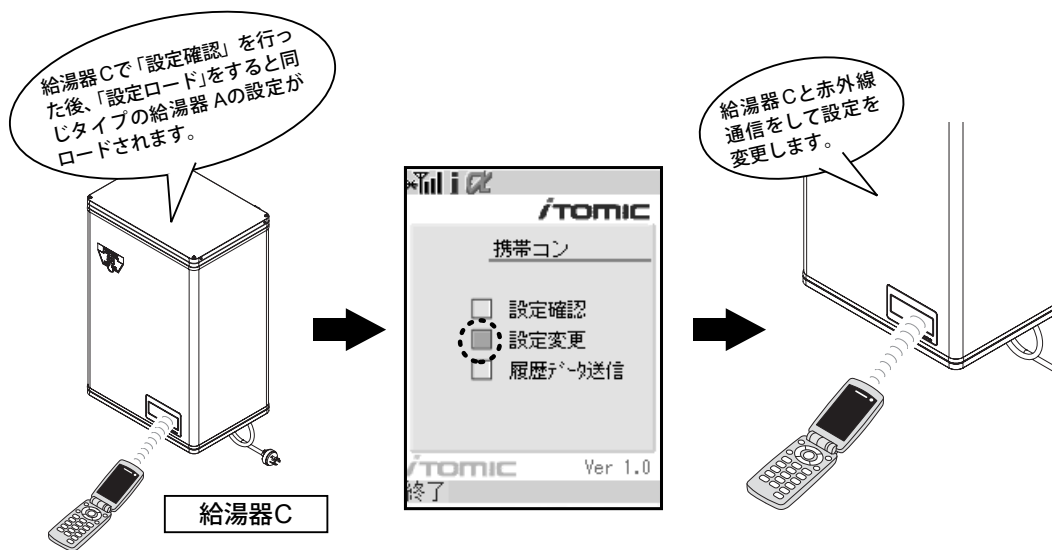
より快適にお使いいただくための操作例

③ 給湯器Bの「設定確認」を行い、その後「各種設定」画面に移動します。

④ 各種設定変更の画面で給湯器Bの設定内容を変更し「設定セーブ」した後、赤外線通信を行って設定を変更します。



⑤ 給湯器Cの「設定確認」を行い、各種設定変更の画面で「設定ロード」すると、②で保存された給湯器Aの設定内容がロードされるので、赤外線通信を行って設定を変更します。



「設定ロード」は最後に「設定確認」した給湯器と同じ給湯器タイプの設定を自動でロードします。つまり給湯器C/E/Gで「設定確認」を行ってから「設定ロード」すると、同タイプである給湯器Aの設定セーブデータがロードされます。

⑥ 給湯器Dの「設定確認」を行い、各種設定変更の画面で「設定ロード」すると、④で保存された給湯器Bの設定内容がロードされるので、赤外線通信を行って設定内容を送信して変更します。

⑦ 給湯器E/F/G/Hについても上記⑤⑥と同様に「設定変更」を行ってから「設定ロード」すると、同タイプの給湯器のセーブデータがロードされますので、赤外線通信を行って設定を変更します。

こんなときは

故障かな？と思ったら

給湯器が正しく運転しない場合や不調な際の修理ご依頼の前に給湯器本体の取扱説明書に記載の「こんなときは」と併せてご確認ください。

状 況	ご確認ください	処理方法	関連ページ	
			携帯編	手動編
電源を投入しても何も点灯表示しない	漏電ブレーカはONになっていますか？	OFFになっていたらONにしてください。	—	—
	電源プラグは確実にコンセントに差し込まれていますか？	確実に差し込んである場合でも、結線部が断線していることがありますので、点検してください。	—	—
全てのランプと表示部が消えている	電圧は正常ですか？	100Vの製品に200Vを接続するとコントローラが破壊されます。	—	—
ブザーが鳴り、表示部が点滅している 	湯を一度に使いすぎた場合や、水を全部排水して運転を開始したばかりではありませんか？	タンクに湯水が入っていない、もしくは少量しか入っていない状態です。自動運転スイッチを押し続けてブザーを停止し、しばらく給湯器を使用しないようにしてください。表示が現在温度の表示に変われば給湯することができます。	—	—
湯が沸かない	電圧が誤っていませんか？表示部が常に点滅していませんか？	200Vの給湯器を100Vで使用することはできません。	—	—
	自動運転、臨時運転のどちらのランプも消灯していませんか？	自動運転もしくは臨時運転スイッチを押してください。	9	7
	OFFランプが点灯していませんか？ 	点灯している場合はタイマー運転時間外もしくは運転停止の設定がされています。臨時運転を行うかタイマー設定を変更するか、または運転停止日の設定を解除してください。	28・36	20
湯温が低い	コントローラの設定によるものではありませんか？	設定温度（沸し上げ温度）を確認してください。	17・25	9・18
	季節モード運転で沸かし上げ湯温を下げた状態で運転されていませんか？	季節モード運転は設定した日数の間、沸かし上げ温度を通常運転時より下げて運転を行う機能です（最大 30℃）。そのため高い温度で給湯したい場合には季節モード運転を解除してください。	40	—
	省エネモード運転で運転され、かつ使用頻度の低い時間帯ではありませんか？	省エネモード運転は2週間の給湯パターンを基に使用頻度の低い時間帯の沸かし上げ開始温度を下げるモードです。使用頻度の低い時間帯の場合は給湯しても通常より低い温度になるまで沸かし上げを開始しませんので、使用頻度が高い時間帯に給湯していただくか省エネモード運転を解除してください。	46	—
コントローラ本体から操作ができない。	スイッチロックが設定されていませんか？	スイッチロックが設定されているとコントローラ本体からは操作できません。携帯電話から操作していただくか、スイッチロックを解除してください。	52	—

状 況	ご確認ください	処理方法	関連ページ	
			携帯編	手動編
スイッチロックを設定したはずだがコントローラ本体で操作することができた。	アラーム（エラー）が発生し、それを復旧して給湯器を運転していませんか？	アラームで「通常エラー」が出るとスイッチロックの設定が無効になりますので、再度設定してください。	52	—
カルキ抜きができない。	お使いの給湯器はこの機能に対応の機種ですか？	この機能には対応機種がございますので、お使いの給湯器の型式をご確認ください。	49	—
自動給排水・自動湯水入替ができない。	お使いの給湯器はこの機能に対応の機種ですか？	この機能には対応機種がございますので、お使いの給湯器の型式をご確認ください。	33	30
運転設定をセーブ（保存）したら前の設定が消えてしまった。	以前に保存した給湯器と同じタイプではありませんか？	運転設定のセーブは1タイプ1設定しか保存できません。新しく保存した場合は以前の設定に上書きされます。	54	—
運転設定をロードして送信したがうまく設定されない。	ロードした運転設定は送信先の給湯器と同じタイプのものですか？	同じタイプの給湯器でなければ運転設定を送信しても正しく設定されません。お使いの給湯器と同じタイプの給湯器の設定をロードして再送信するか、手動で設定を行ってください。	56	—
運転履歴データをイットミックに送ろうとしたが通信できない。	携帯アプリが通信を行わない設定になっていませんか？	携帯アプリで通信を行う設定に変更してください。	59	—
	地下などの通信状態の悪い場所ではありませんか？	携帯電話が通信できる場所で再度運転履歴データを送信してください。	—	—
	携帯電話が故障していませんか？	通信会社もしくは携帯電話メーカーにお問い合わせください。	—	—
携帯電話と給湯器の通信ができない。	携帯電話・給湯器それぞれの赤外線ポートが汚れていませんか？	赤外線ポートを清掃してみてください。	—	—
	携帯電話と給湯器の赤外線ポート同士の距離が20cm以上離れていませんか？	20cm以上赤外線ポート同士が離れると通信できないことがあります。出来るだけ近づけて通信を行ってください。	14	—
	携帯電話と給湯器の赤外線ポート同士がきちんと向かい合っていますか？	携帯電話の赤外線ポートの位置は機種により異なります。ご不明の際にはご使用の携帯電話の取扱説明書にてご確認ください。	14	—

これらをご確認いただいても改善しない場合は、裏表紙に記載の弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社までご連絡ください。

アラーム(エラー) 表示

『携帯コン』コントローラには各種故障診断機能が組み込まれています。故障や問題が発生した時には警報ブザーが鳴り、表示部にアラーム(エラー) 番号が表示されます。

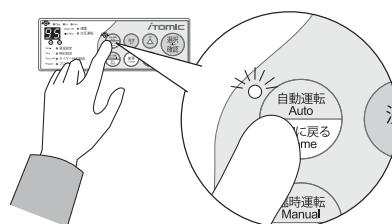
エラーには発生した際に給湯器の運転を停止してブザーを鳴らす**通常エラー**と、発生してもエラー表示のみで運転は継続する**運転継続エラー**があります。運転継続エラーが発生した場合は、通常の表示(温度表示など)とエラー表示を交互に表示します。

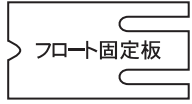
運転継続エラーは直ちに給湯器の運転を停止しなくても火災や事故につながるものではありませんが、発見した場合は弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社までご連絡ください。

ブザーを止めるには

ブザーが鳴った場合には「自動運転」スイッチを3秒以上押し続けてください。

携帯電話からも止めることができます。
→携帯電話操作編「ブザーを停止する」をご参照ください。



アラーム番号／ 表示例	異常内容 (エラー種類)	考えられる原因／ 処置方法
AL-1 	過昇温※検出 (通常エラー) ※設定温度より温度が高い状態	ヒーター用リレー溶着 ヒーター用リレー交換 ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社 にご連絡ください。
AL-2 	給水異常 (通常エラー)	止水栓が全開になっていなかった 止水栓を全開にしてください。 断水 断水が終わるまでお待ちください。 【EW-SBタイプ】 下部の水位センサースケール付着 スケールをナイロンタワシなどで除去します。 ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社 にご連絡ください。
		【EW-BTタイプ】 湯槽内のフロート固定板が外れていない 上蓋を外し、フロート固定 板を外してください。 
		【EW-SBタイプ】 給湯蛇口を開放にした 止水栓を閉め、フィルタの清掃をしてください。 ⇒必要な場合は弊社フロント課もしくは最寄りの 地区販売会社にご連絡ください。 【EW-BTタイプ】 給水口接続部のフィルタのゴミ詰まり 止水栓を閉め、フィルタの清掃をしてください。 ⇒必要な場合は弊社フロント課もしくは最寄りの 地区販売会社にご連絡ください。
	給湯使用過多 (通常エラー)	お湯の使い過ぎ(故障ではありません) ブザーを停止し、しばらく給湯器を使用しないよう にしてください。表示が現在温度の表示に変われ ば給湯することができます。

アラーム番号／ 表示例	異常内容	考えられる原因／ 処置方法
AL-3 	排水異常 (通常エラー)	【EW-SB-Cタイプ】 排水弁・給水弁の故障 該当部品交換 ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社 にご連絡ください。
AL-4 	温度センサーもしくは接 続コネクタ断線 (通常エラー)	温度センサーもしくは接続コネクタが断線している 該当部品交換 ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社 にご連絡ください。
AL-5 	温度センサー短絡 (通常エラー)	温度センサーが短絡している 温度センサー交換 ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社 にご連絡ください。
AL-6 	間欠エア抜き弁異常検出 (通常エラー)	間欠エア抜き弁のゴミ噛みまたは故障 一度給湯器の自動運転スイッチを「OFF」にし、水が 出続けるか確認してください。 自動運転スイッチを「OFF」にしても水が出続けて いる場合は、自動運転スイッチを再び「ON」にし、間 欠エア抜き弁を動作させてください。 ①間欠エア抜き弁の動作後、水が止まった場合 間欠エア抜き弁のゴミ噛みです。 管理技術者の方にリセット作業をご依頼ください。 ②間欠エア抜き弁の動作後、水が出続ける場合 間欠エア抜き弁の故障です。 裏表紙に記載の弊社フロント課もしくは最寄りの 地区販売会社までご連絡ください。
	沸き上げ不可 (通常エラー)	ヒーターまたは接続電線の断線、もしくはヒーター リレーの故障 該当部品交換 ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社 にご連絡ください。
AL-7 	プログラム異常 (通常エラー)	プログラムデータの破壊 再プログラムを行い、自動運転スイッチを押して運 転再開してください。 お客様にて設定したタイマー運転内容は消去され るため、この操作をしない場合は初期設定で運転を 行います。 ⇒たびたび発生する場合は、弊社フロント課もし くは最寄りの地区販売会社にご連絡ください。
AL-8 	オーバーフロー (運転継続エラー)	【EW-SBタイプのみ】 上部水位センサースケール付着 スケール除去(ナイロンタワシ等を使用する) ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社 にご連絡ください。 【EW-SBタイプのみ】 自動給水弁故障 自動給水弁交換。 ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社 にご連絡ください。

こんなときは

アラーム(エラー) 表示

アラーム番号／ 表示例	異常内容	考えられる原因／ 処置方法
AL-8 	オーバーフロー (運転継続エラー)	【EW-SBタイプのみ】 上部水位センサースケール付着 スケール除去(ナイロンタワシ等を使用する) ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社にご連絡ください。 【EW-SBタイプのみ】 自動給水弁故障 自動給水弁交換。 ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社にご連絡ください。
AA 	プログラム設定条件不可 (通常エラー)	タイマー OFF時刻をON時刻と同時刻、または早い時刻に設定しようとした 再度、正しい時間に設定し直してください。 給湯器が運転休止日で休止している時に自動給排水・自動湯水入替を設定しようとした、もしくは自動給排水・自動湯水入替を運転休止日に設定しようとした 自動給排水・自動湯水入替の設定を解除するか、運転を行う日にセットしてください。
AC 	電池切れ (運転継続エラー)	時計機能保護用電池の電池切れ 電池交換。 ただし、電池が切れてしまっても電源を切らない限りは通常通りの運転ができます。 ⇒弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社にご連絡ください。

MEMO

アドバイス&メンテナンス

データベース管理と専門技術で安心、快適のサポート。

お買い上げいただいた機器はすべてデータベースに登録。定期点検の時期などを的確に管理し、豊富な経験と優れた技術を兼備した専門スタッフが責任をもってサポートいたします。イトミック製品を安心してお使いいただくとともに快適な温水環境をお届けするため、アドバイスとメンテナンスを心を込めて提供いたします。

アフターサービス(最寄りのイトミック製品販売拠点へ)

一般電話・公衆電話の場合(市内通話料金でご利用可能です)
市内通話料OK
ナビダイヤル®
0570-011039
携帯電話・PHS・IP電話の場合: 03-3621-2161
※お電話の前に型番・製造番号をご確認ください。

メンテナンス契約

弊社製品を永くお使いいただくためにはメンテナンス契約が有効です。詳しくは下記の弊社フロント課までご連絡ください。また、部品のご注文もフロント課で承っています。

TEL : 03-3621-2161(代)
FAX : 03-3621-2163

24時間サービス体制

夜間専用電話 : 東京 03-3621-2161

●ISO9001 認証取得●経済産業省電気用品製造事業届出工場●日本水道協会検査委託登録工場●日本電気工業会正会員●日本ボイラ协会会员●建設業許可

株式会社 日本イトミック

営業本部

〒130-0002 東京都墨田区業平 5-11-3 イトミックビル
TEL 03 (3621) 2121 (大代表) FAX 03 (3621) 2130

フロント課(保守、部品、修理)

TEL 03 (3621) 2161 (代表) FAX 03 (3621) 2163

本社工場

〒143-0002 東京都大田区城南島 4-6-8
TEL 03 (3799) 7311 (代表) FAX 03 (3799) 7310

ホームページ <http://www.itomic.co.jp/>

《地区販売会社、営業所》

北海道地区	●(株)北海道イトミック : 〒063-0801 札幌市西区二十四軒 1 条 5-1-10(ラポール 24 軒 2 号館)	TEL 011 (615) 6681(代) FAX 011 (615) 7004
東北、新潟地区	●(株)東北イトミック : 〒981-3125 仙台市泉区みずほ台 4-3	TEL 022 (773) 6161(代) FAX 022 (773) 6213
中部、北陸地区	●(株)中部イトミック : 〒460-0002 名古屋市中区丸の内 1-4-12(アレックスビル 3F)	TEL 052 (222) 2561(代) FAX 052 (222) 2559
近畿地区	●関西イトミック(株) : 〒541-0041 大阪市中央区北浜 3-7-12(東京建物大阪ビル)	TEL 06 (6226) 0800(代) FAX 06 (6226) 0802
中国、四国地区	●(株)中国イトミック : 〒730-0051 広島市中区大手町 1-7-12(徳永ビル)	TEL 082 (240) 1361(代) FAX 082 (240) 1363
九州、沖縄地区	●(株)九州イトミック : 〒812-0007 福岡市博多区東比恵 3-28-5	TEL 092 (481) 3911(代) FAX 092 (481) 3930



この印刷物は植物油インクを使用しています。
'11.04-5-1-0.8 ①